

SHARP®

MD/CDシステム

エム ディー エフ
形名 **MD-F120**

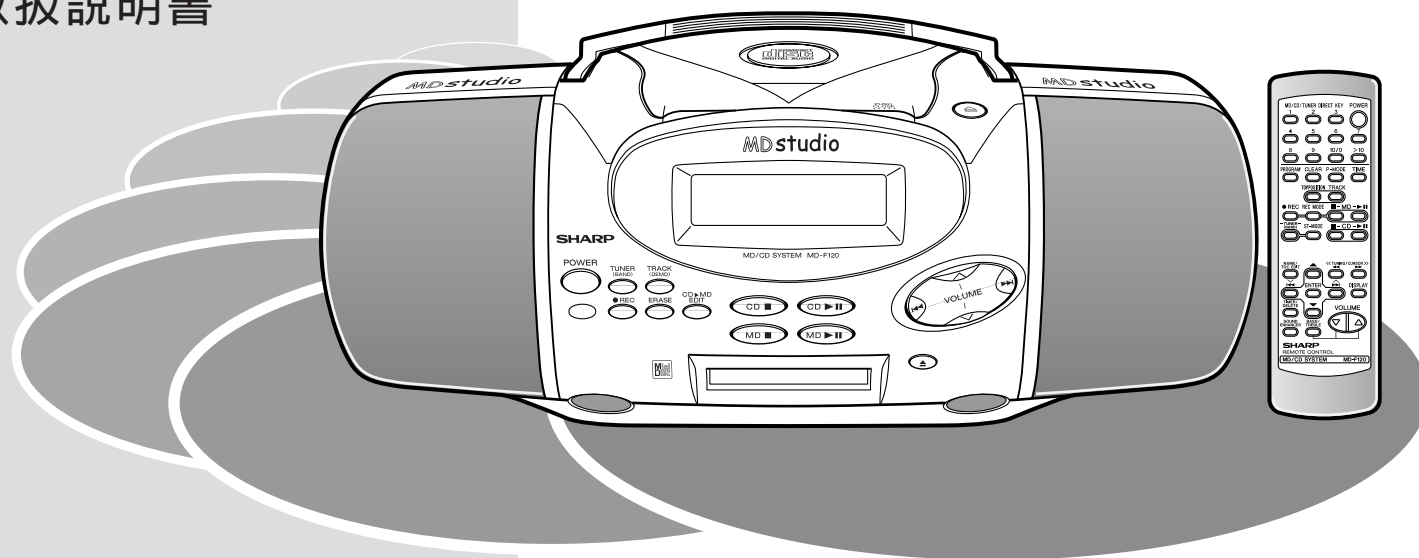
取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO



もくじ

1 章 お使いになる前に

確認しておこう

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
各部のなまえ	8
付属品について	10

2 章 準備をする

まず準備をしよう

	ページ
リモコンの準備をする	11
本体の準備をする（デモ表示について）.....	12
時計を合わせる	14

3 章 CD・MD・ラジオ放送を聞く

聞いてみよう

	ページ
CD を聞く	16
MD を聞く	18
ラジオ放送を聞く	20
放送局を記憶させて聞く	22
音量や音質を調整する	23

4 章 CDやMDのいろいろな聞きかた

もっと便利に聞いてみよう

	ページ
聞きたい曲から聞く （ダイレクト選曲）.....	24
くり返して聞く・順不同で聞く （リピート再生・ランダム再生）.....	25
好きな曲だけを記憶させて聞く （プログラム選曲）.....	26
再生中に聞きたい位置を探す	28
再生中の時間表示を切り換える	28

5 章 MDへ録音する

録音してみよう

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと	29
CD から MD へ録音する	30
ラジオ放送を MD へ録音する	32

6 章 MDへのいろいろな録音

もっと便利に録音してみよう

	ページ
こんな録音が楽しめます	34
CD の 1 曲目から連続した数曲を録音する (トラックエディット)	35
CD を再生中に好きな曲を登録して録音する (ハイパートラックエディット)	36
録音済み MD の先頭に録音する (トップポジションエディット)	37
録音残り時間やレベルメーターの表示に切り換える	38

7 章 録音したMDを編集する

自分好みの MD を作ろう

	ページ
MD 編集でこんなことができます	39
録音した MD にタイトルをつける	40
曲を分ける (デバイド)	44
曲をつなぐ (コンバイン)	44
曲を移動する (ムーブ)	45
曲を並べ換える (プログラムムーブ)	45
曲を消す (イレース / オールイレース)	46

8 章 タイマーを使う

	ページ
タイマーを利用してこんなことができます	47
音楽で目覚めたり、留守中に録音する (タイマー) ...	48
音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ)	51
スリープとタイマーを組み合わせて使う	52

9 章 ご参考に

	ページ
お手入れについて	53
音楽著作権について	53
CD について	54
MD について	55
MD のシステム上の制約	56
こんな表示が出たときは	57
“故障かな？”と思ったら	58
仕様	60
保証とアフターサービス	61
お客様ご相談窓口一覧表	62

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前に

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味



記号は
.....
してはいけないことを表しています。



記号は
.....
しなければならないことを表しています。

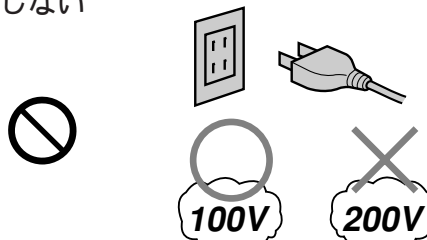


記号は
.....
気をつける必要があることを表しています。

警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。

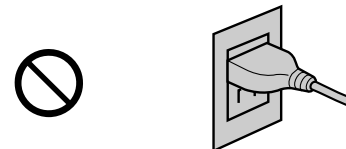
外国では使用しない



この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない



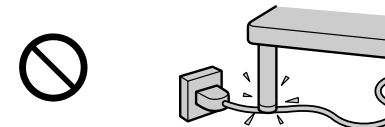
火災・感電の原因となります。

タコ足配線しない



発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは...
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

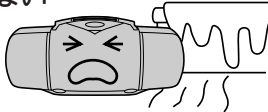
内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やスピーカーダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



火災・感電・けがの原因となります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

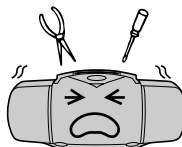
内部に水や異物などが入ったときは...
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

雷について

雷が鳴りだしたら...

安全のため、早めに電源コードをコンセントから抜いてください



火災・感電・故障の原因となります。

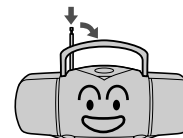
屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら...
FMロッドアンテナをたたみ、AMアンテナをはずして、使用を中止してください



落雷の原因となります。

持ち運ぶときは

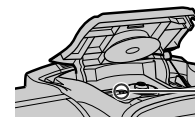
落としたり、衝撃を与えない
アンテナをのびたまま持ち運ばない



- 万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

CDピックアップについて

CDピックアップの光源を直視しない



CDピックアップ
目を痛める原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは...
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



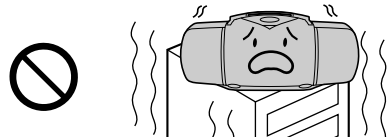
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠ 注意

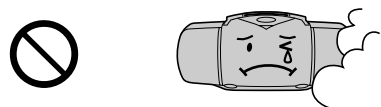
置き場所について

不安定な場所に置かない



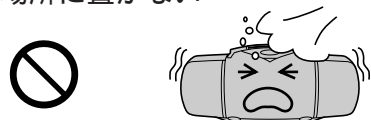
落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



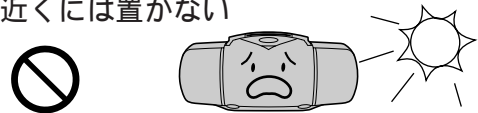
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

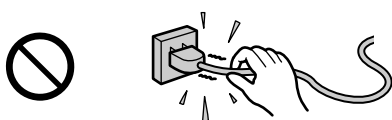
密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

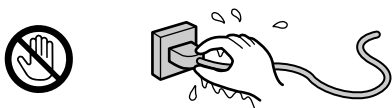
電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



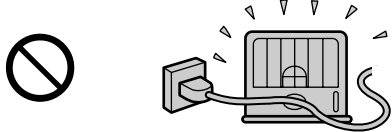
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



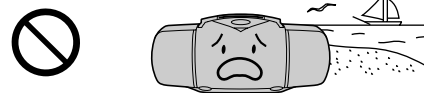
火災・感電の原因となることがあります。

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない

熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない



焼損・発火や事故の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをすることがあります。

CD を取り出すときは

再生を止めたあと、CD ボタを開けてください



けがをしたり、CD を痛める原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

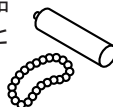


感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）と一しょにポケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を混ぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。



- 乾電池のプラス（+）とマイナス（-）の向きを、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜く



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

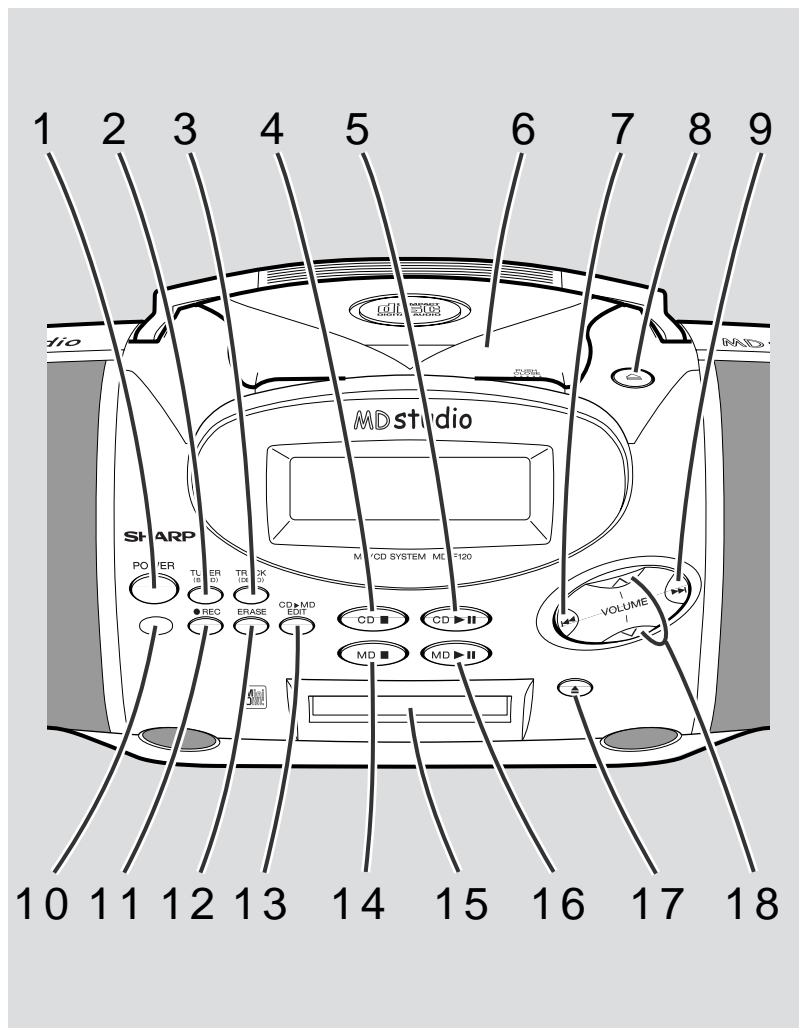
長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様相談窓口までご連絡ください。（P.62 ~ 63）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

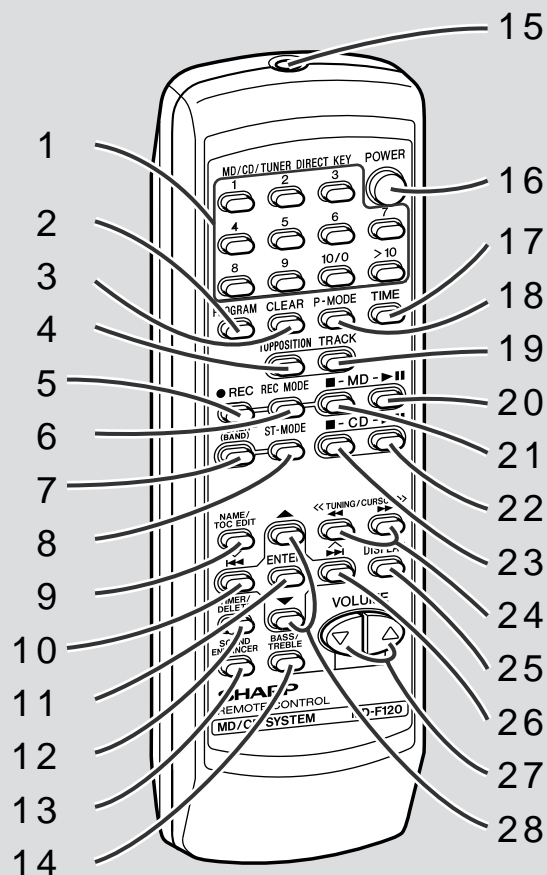
各部のなまえ



参照ページ

1. 電源ボタン (POWER) 16
2. チューナー / バンド切換ボタン (TUNER/BAND) 20
3. トラックエディット / デモボタン
(TRACK/DEMO) 13、35
4. CD 停止ボタン (CD ■) 17
5. CD 再生 / 一時停止ボタン (CD ▶||) 16、17
6. CD プタ
7. 早戻し / チューナープリセットダウンボタン
(◀◀) 17、36
8. CD 取り出しボタン (△)
9. 早送り / チューナープリセットアップボタン
(▶▶) 17、36
10. リモコンセンサー
11. MD 録音ボタン (●REC) 31
12. 消去ボタン (ERASE) 46
13. CD ▶ MD ワンタッチエディットボタン
(CD ▶ MD EDIT) 30
14. MD 停止ボタン (MD ■) 19
15. MD 挿入口
16. MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶||) 18、19
17. MD 取り出しボタン (△)
18. 音量ボタン (VOLUME ◀ / ▶) 23

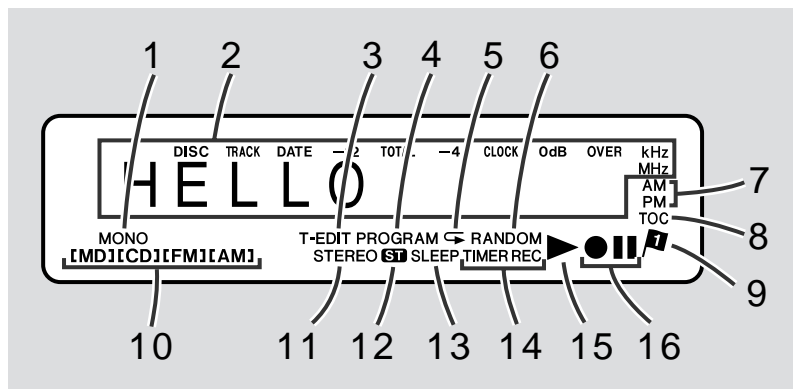
参照ページ



はリモコンだけの操作ボタンです。

- | | |
|----------------------------------------------|----------|
| 1. MD/CD/ チューナーダイレクトボタン | 22、24、26 |
| 2. プログラムボタン (PROGRAM) | 26 |
| 3. クリアーボタン (CLEAR) | 27 |
| 4. トップポジションエディットボタン (TOPPOSITION) | 37 |
| 5. MD 録音ボタン (●REC) | 32 |
| 6. 録音モードボタン (REC MODE) | 32 |
| 7. チューナー / バンド切替ボタン (TUNER/BAND) | 20、22 |
| 8. ステレオモードボタン (ST-MODE) | 21 |
| 9. ネーム / トック編集ボタン (NAME/TOC EDIT) | 40、44 |
| 10. 早戻し / チューナープリセットダウンボタン (◀◀ / ∨) | 17、22 |
| 11. エンターボタン (ENTER) | 14 |
| 12. タイマー / 消去ボタン (TIMER/DELETE) | 14、48 |
| 13. サウンドエンハンサー切替ボタン (SOUND ENHANCER) | 23 |
| 14. 音質切替ボタン (BASS/TREBLE) | 23 |
| 15. リモコン送信部 | |
| 16. 電源ボタン (POWER) | 14 |
| 17. 時間表示切替ボタン (TIME) | 28 |
| 18. 再生モード切替ボタン (P-MODE) | 25 |
| 19. トラックエディットボタン (TRACK) | 35 |
| 20. MD 再生 / 一時停止ボタン (▶II) | 18、19 |
| 21. MD 停止ボタン (■) | 19 |
| 22. CD 再生 / 一時停止ボタン (▶II) | 16、17 |
| 23. CD 停止ボタン (■) | 17 |
| 24. チューニング / カーソルボタン (TUNING CURSOR << / >>) | 20、43 |
| 25. 表示切替ボタン (DISPLAY) | 13 |
| 26. 早送り / チューナープリセットアップボタン (▶▶ / へ) | 17、22 |
| 27. 音量ボタン (VOLUME ▽ / △) | 23 |
| 28. 編集モード選択ボタン (▲ / ▼) | 44 |

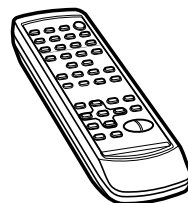
各部のなまえ（続き）



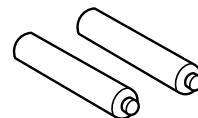
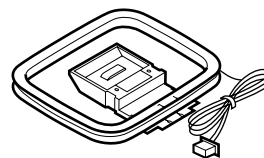
1. モノラル長時間録音モード表示 (MONO) モノラル
2. レベルメーター / 文字情報 / 周波数表示
3. トラックエディット表示 (T-EDIT) トラック エディット
4. プログラム表示 (PROGRAM) プログラム
5. リピート表示 (↺)
6. ランダム表示 (RANDOM) ランダム
7. 午前 / 午後表示 (AM/PM)
8. トック表示 (TOC) トック
9. トップポジション録音表示 ()
10. 入力切換表示 (MD/CD/FM/AM)
11. FM ステレオモード表示 (STEREO) ステレオ
12. FM ステレオ受信表示 ()
13. スリープ表示 (SLEEP) スリープ
14. タイマー再生 / タイマー録音表示 (TIMER/TIMER REC) タイマー タイマー レコード
15. CD/MD 再生表示 ()
16. 録音 / 録音一時停止表示 ()

付属品について

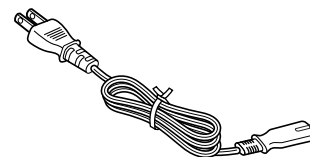
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



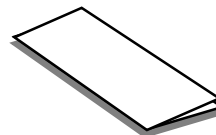
リモコン送信機 × 1

単3乾電池 × 2
(リモコン送信機用)

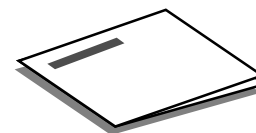
AM用ループアンテナ × 1



電源コード × 1



保証書 × 1



取扱説明書(本書) × 1

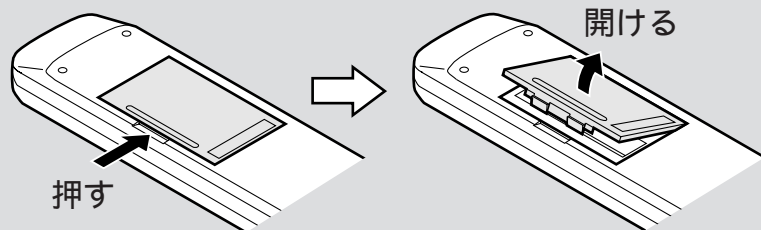
リモコンの準備をする

2章

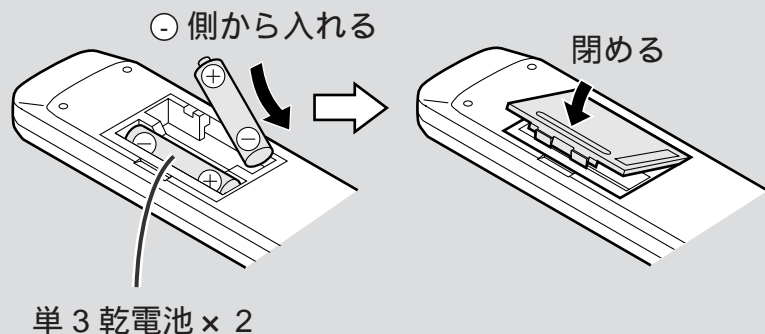
準備をする

乾電池を入れる

1 フタを開ける。



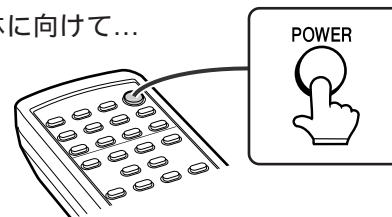
2 乾電池を入れる。



- 乾電池の方向に注意して入れてください。
(\oplus \ominus をまちがえると、故障の原因となります。)
- リモコンには充電式電池(ニカド電池など)を使用しないでください。
(充電式電池では正しく動作しません。)

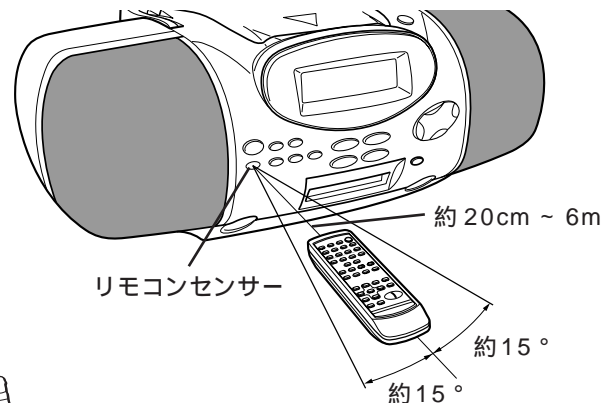
リモコンのテスト

リモコンを本体に向けて...

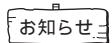


電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。

リモコンの使える範囲(目安)

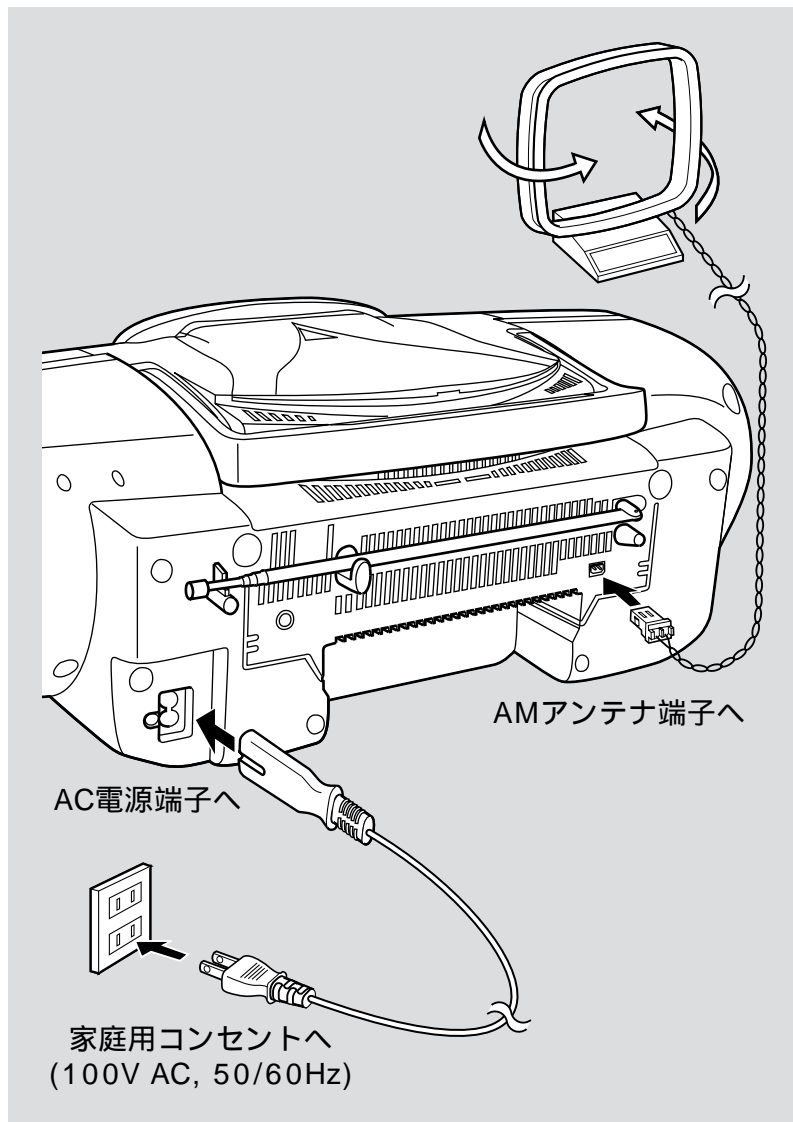


- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。
誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。
リモコン操作ができなくなることがあります。



リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。
リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

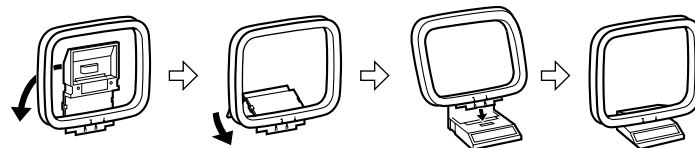
本体の準備をする



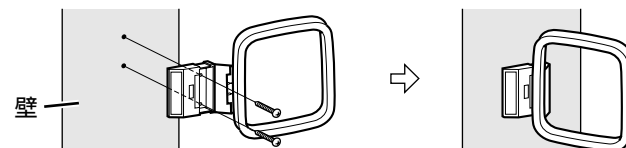
AM アンテナをつなぐ

AM アンテナのコネクターを、AM アンテナ端子へ差し込んだあと、AM アンテナを立てたり、壁に取りつけるなどして、放送が最もきれいに聞こえる方向にしてください。

AM アンテナの組み立てかた



壁に取り付けることができます



ネジは付属していません。

ご注意

- AM アンテナをはずすときは、コネクターを持って抜いてください。線を引っ張ると断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。

お知らせ

- この製品は、5 35 の場所でお使いください。
- AM アンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、できるだけ離してください。

電源コードをつなぐ

電源コードをAC電源端子へ差し込み、家庭用コンセントに差し込んでください。



- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。

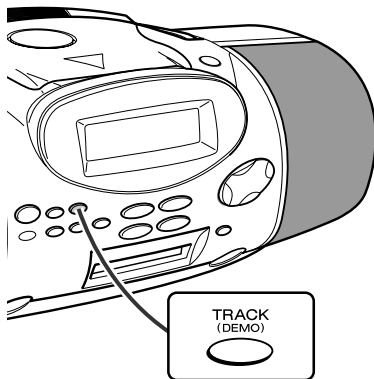
節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。


電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

- 電源コードを抜くと、時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

デモ表示について




デモ表示にするには...

電源が切れているときに、 を押す。

表示部が自動的に変化するデモ表示になります。

DEMO ON

デモ表示を解除するには...

デモ表示中に、 を押す。

表示部の明るさを変えるには

電源を入れて...
リモコンの  を2秒以上押す。

DIMMER ON

表示を暗くしたとき

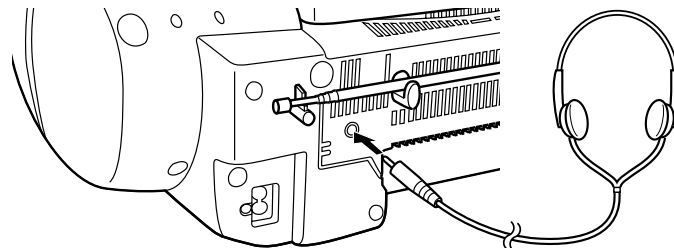


DIMMER OFF

表示を明るくしたとき

電源が切れているときの表示(デモ表示・時計表示)の明るさは変えることはできません。

ヘッドホンでお使いになるには



ヘッドホン端子へ

- インピーダンス 16 ~ 50 (推奨 32) で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- プラグは確実に差し込んでください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。

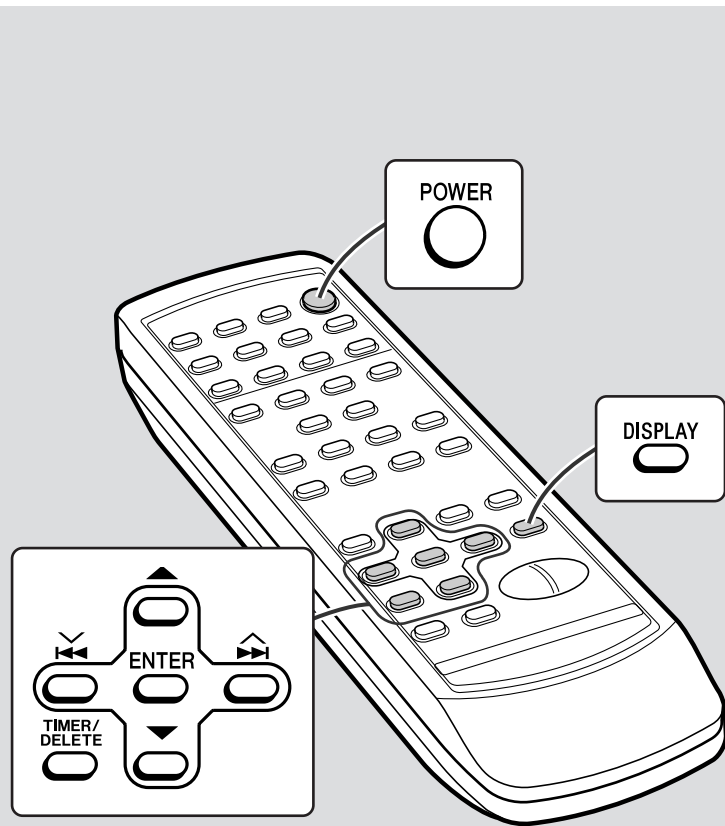


音のエチケッ

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音、MDの録音日時の記録ができるようになります。



(例) 2000年11月15日 午前9時30分に合わせるとき

1 POWER を押して、電源を入れる。

2 を押す。

SLEEP 1:00

3 10秒以内に... または を押して、“タイム アジャスト TIME ADJUST”を選ぶ。

TIME ADJUST

4 10秒以内に... を押す。

00:01.01

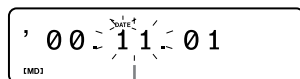
「年」の部分が点滅

5 または を押して「年」を合わせ、 を押す。
2000年は「00」、2001年は「01」と合わせてください。

00:01.01

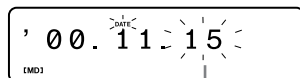
「年」を合わせる

6 または を押して「月」を合わせ、 を押す。



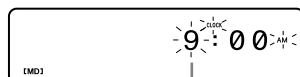
「月」を合わせる

7 または を押して「日」を合わせ、 を押す。



「日」を合わせる

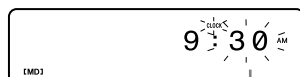
8 または を押して「時」を合わせ、 を押す。



「時」を合わせる

時刻は 12 時間制で表示されます。
午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。
AM 0:00 夜の 12 時
PM 0:00 昼の 12 時

9 または を押して「分」を合わせ、 を押す。



「分」を合わせる

約 1.5 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を確認するには

電源 “^{オフ}OFF” のとき、時刻は暗く表示されます。

このとき、リモコンの を押すと、時刻を消したり表示させることができます。

電源 “^{オン}ON” のときは...

1 リモコンの を押す。

2 10 秒以内に... または を押して、時刻を表示させる。
約 10 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を修正するには

操作 1 からやり直してください。

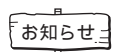
このとき、操作 2 では “^{スリープ}SLEEP” のかわりに “^{スタンバイ}STANDBY” と表示されます。

また、操作 3 では “^{タイム}TIME ^{アジャスト}ADJUST” は表示されませんので、時刻表示を選択してください。



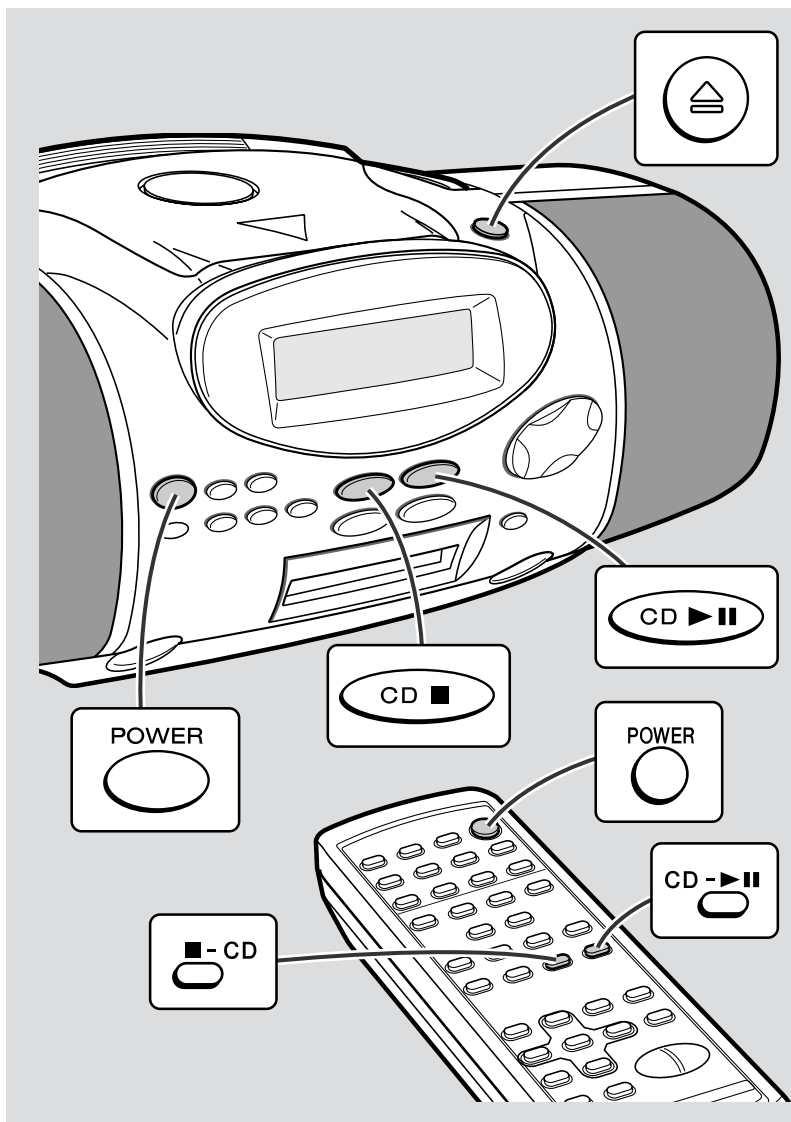
電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計の設定は消えてしまいます。


^{タイム}TIME ^{アジャスト}ADJUST が表示されていたら、時計を合わせ直してください。



この製品の時計 (年・月・日) は、2000 年 1 月 1 日 ~ 2049 年 12 月 31 日まで対応しています。

CDを聞く



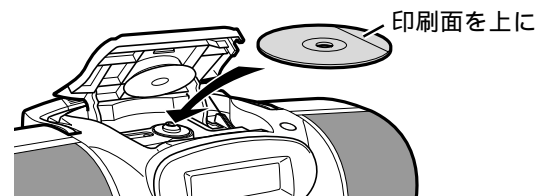
1  を押して、電源を入れる。

2  を押して、入力を「CD」にする。

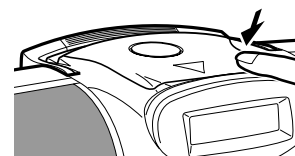
CD NO DISC

ICF

3  を押してCD ブタを開け、CD を入れる。



4 **PUSH
CLOSE** 部分を押し、CD ボタを閉める。



12 DISC

[CD]

総曲数

TOTAL
54 : 09

総再生時間

5  を押して、再生を始める。

1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。

停止するには

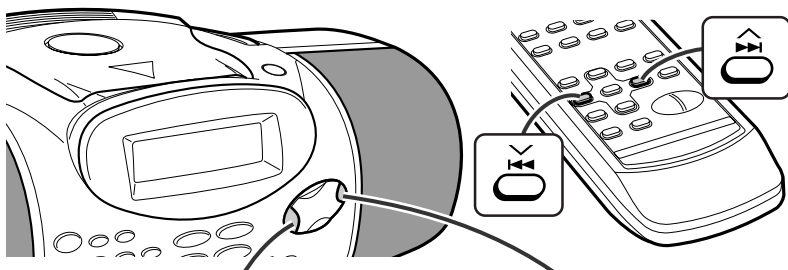
再生中に...  を押す。





一時停止するには


再生中に...  を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

曲の頭出しをするには

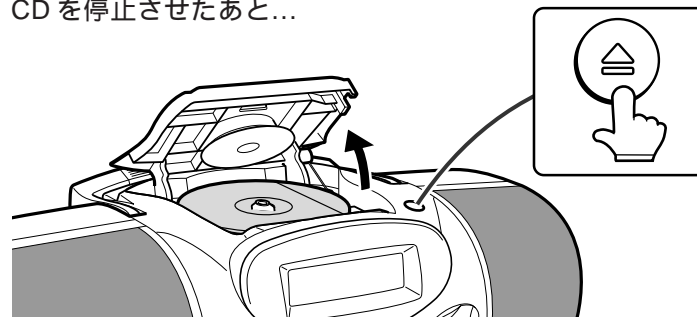


今聞いている曲の頭から 再生するには	次の曲の頭から 再生するには
再生中に...  を1回押す。	再生中に...  を1回押す。
前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に...  を1回押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に...  を1回押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと、 を押すと、その曲の最初から再生を始めます。

CDを取り出すには

CDを停止させたあと...



ご注意

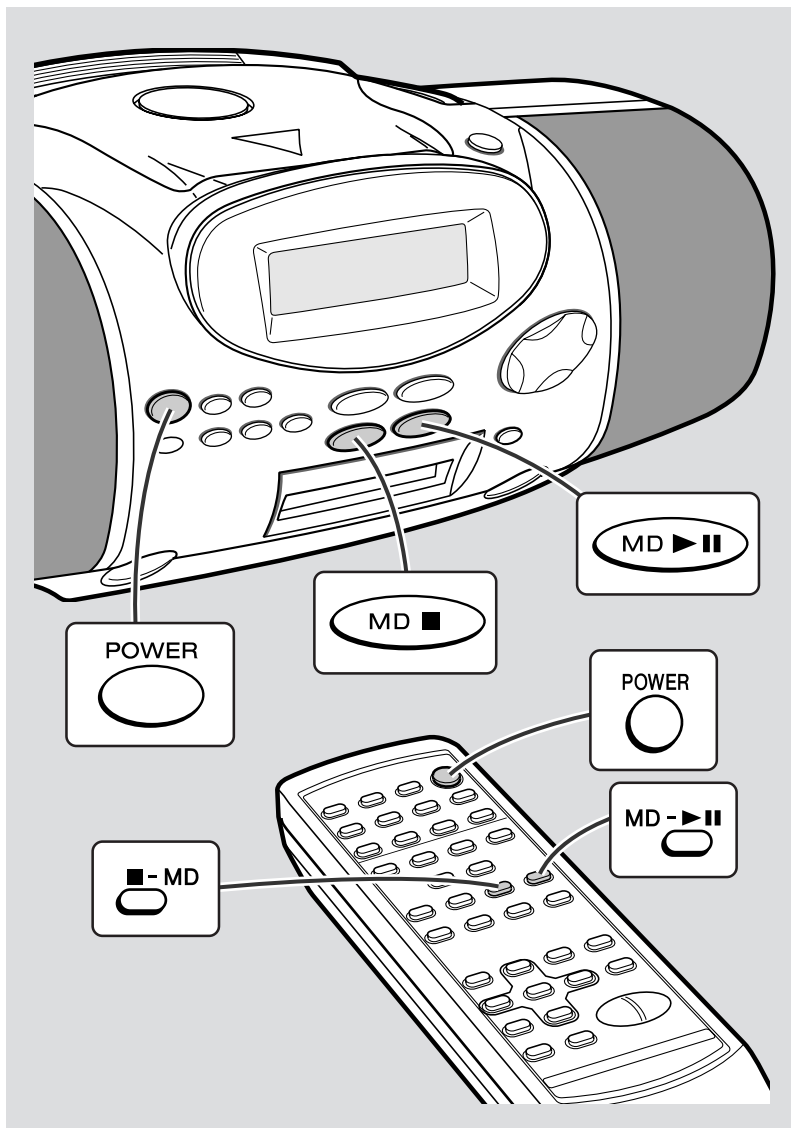
- CDを再生しているときにCDボタンを開けないでください。CDを傷めたり、故障の原因となることがあります。
- 特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。高速回転によりディスクが飛び出し、けがをすることがあります。
- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみだしたり、はがしたあとがあるものは使用しないでください。



お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。
- CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起こすこともあります。そのときは、音量を少し下げてください。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。

MDを聞く

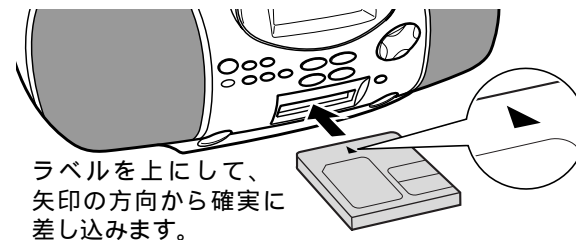


1 POWER を押して、電源を入れる。

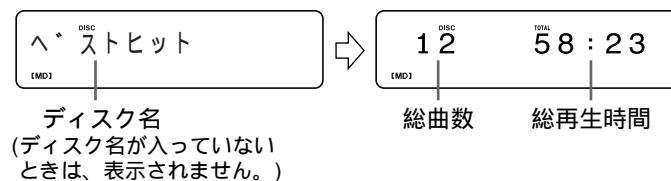
2 MD を押して、入力を「MD」にする。

MD NO DISC

3 MDを入れる。



ラベルを上にして、
矢印の方向から確実に
差し込みます。



4 MD を押して、再生を始める。

- 曲名が入っているときは、曲名を表示したあと、再生経過時間を表示します。
- 1曲目から順に再生が始まり、最後の曲が終わると自動的に停止します。
- この製品に対応されていない方式 (LP2、LP4 のステレオ長時間録音) で録音された曲は再生できません。(P.55)
その曲は再生されず、次の曲が再生されます。

停止するには

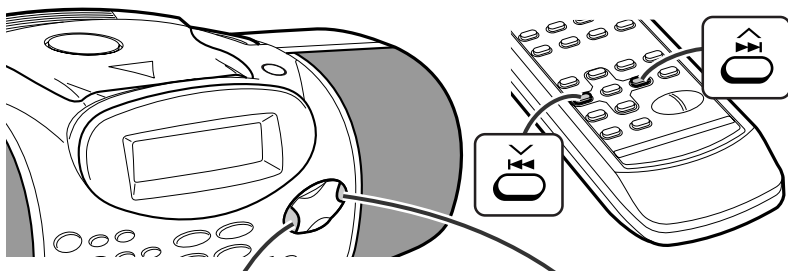
再生中に...  を押す。





一時停止するには


再生中に...  を押す。

もう一度押すと、止めた位置から再生します。

曲の頭出しをするには

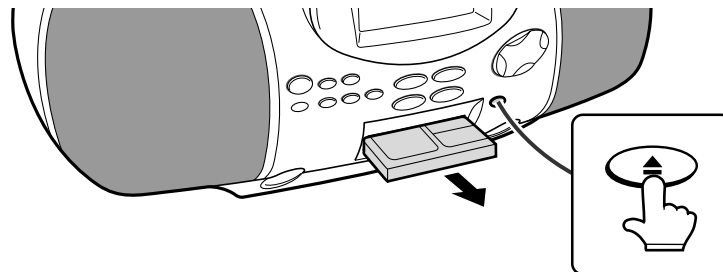


今聞いている曲の頭から 再生するには	次の曲の頭から 再生するには
再生中に...  を1回押す。	再生中に...  を1回押す。
前の曲番を選ぶには	次の曲番を選ぶには
停止中に...  を1回押す。 押し続けると、次々と前の曲番へ移動します。	停止中に...  を1回押す。 押し続けると、次々と後の曲番へ移動します。


停止中に聞きたい曲番を表示させたあと、 を押すと、その曲の最初から再生を始めます。

MD を取り出すには


MD を停止させたあと...



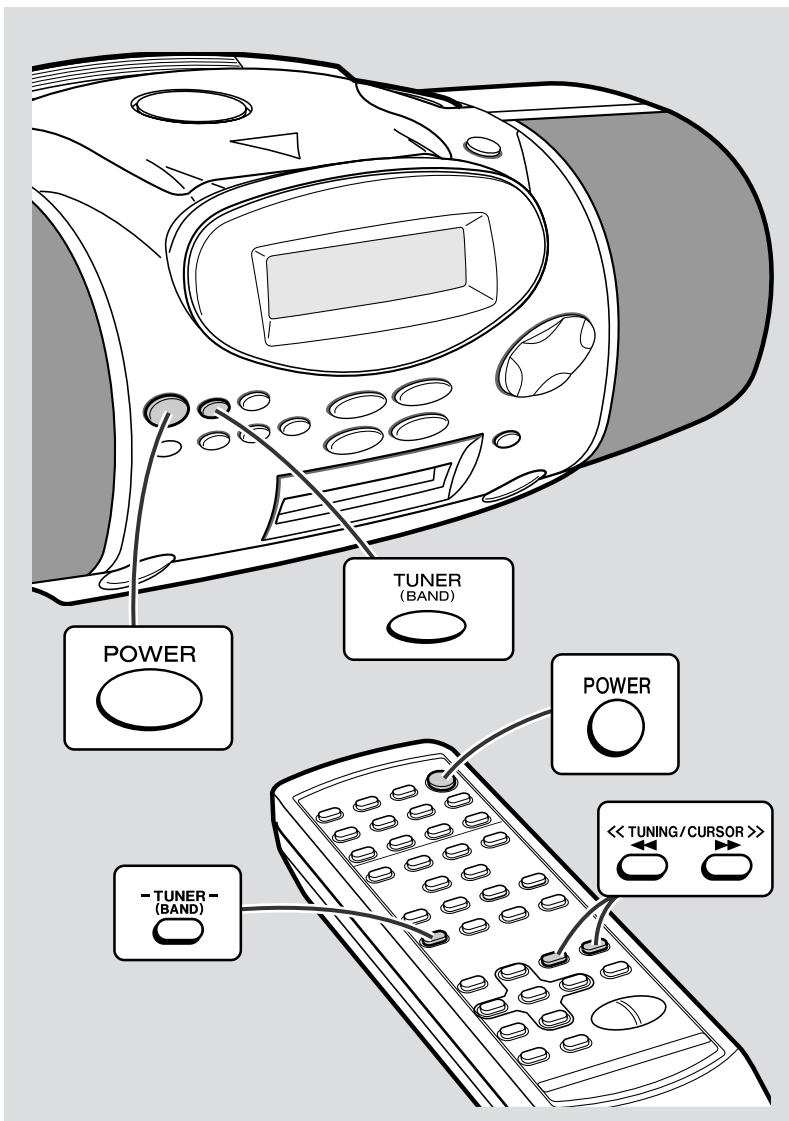
ご注意


- MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。
電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
誤ってMDを押し込んだときは、MDを取り出そうとせず、電源を入れてを押してください。
- 製品を移動させるときは、必ずMDを取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。
MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

お知らせ

- マークがついている再生専用MD(市販の音楽ソフトなど)は、曲名などの文字情報が表示できます。
- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。
- MDを操作中に“Can't READ キャント リード”などのメッセージが表示されたときは、「こんな表示が出たときは」をごらんの上、操作をやり直してください。(P.57)

ラジオ放送を聞く



1 POWER  を押して、電源を入れる。

2 TUNER (BAND)  を押して、「FM」または「AM」を選ぶ。



ボタンを押すたびに、「FM」または「AM」に切り換わります。

3 リモコンの   を押して、放送局を選ぶ。

自動同調：ボタンを 0.5 秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

手動同調：ボタンを小さく押し続けて、希望する放送局を受信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。

1 チャンネル：FM 95.75MHz

2 チャンネル：FM 101.75MHz

3 チャンネル：FM 107.75MHz

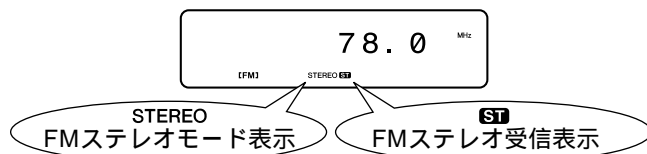
FM ステレオ放送を受信するには

FM を選んでいるときに...

リモコンの ^{ST-MODE} を押して、“^{ステレオ} STEREO ” 表示を点灯させる。

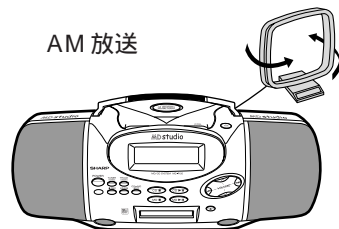
STEREO 表示 (点灯)	FM ステレオモードです。
STEREO 表示 (消灯)	FM モノラルモードです。

FM ステレオ放送を受信すると “ **ST** ” 表示が点灯します。

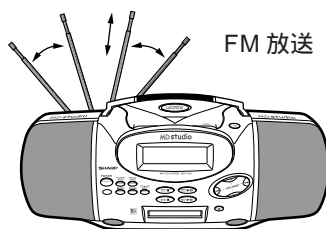


FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと “ **ST** ” が点灯しません。
このときは音がでませんので、FM モノラルモードに切り換えて、
受信してください。

アンテナを調整するには



AM アンテナで調整します。
AMアンテナはできるだけ本体から
離れた位置で、方向を変えてくだ
さい。



FM アンテナで調整します。
長さや方向を変えてください。

お知らせ

- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
このときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。
このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を
受信したときに、FM放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオに
はなりません。
- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になっ
たときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。
- 日本国内のFM放送は、76～90MHzが使用されていますが、この
製品はテレビ音声を受信するために、108MHzまで受信することが
できます。

放送局を記憶させて聞く

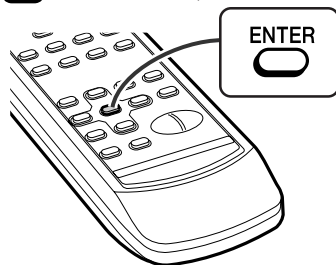
放送局を登録するには

放送局は、AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。



1 登録したい放送局を受信する。

FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

2 リモコンの を押して、登録モードにする。



3 5 秒以内に...

 または  を押して、登録する番号を選ぶ。

登録する番号 — 

4 5 秒以内に...

リモコンの  を押す。




すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

1 からの操作をくり返し、希望の放送局を登録します。

登録した放送局を呼び出すには



1 電源を入れて...

 を押す。

2 または を押して、登録した番号を選ぶ。

登録番号 — 

リモコンのダイレクトボタンを使うと便利です

1 ~ 10 局目...  ~  で登録した番号を選ぶ。

11 ~ 40 局目...  を押したあと、登録した番号を選ぶ。

例) 28 局目   

ボタンを続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。

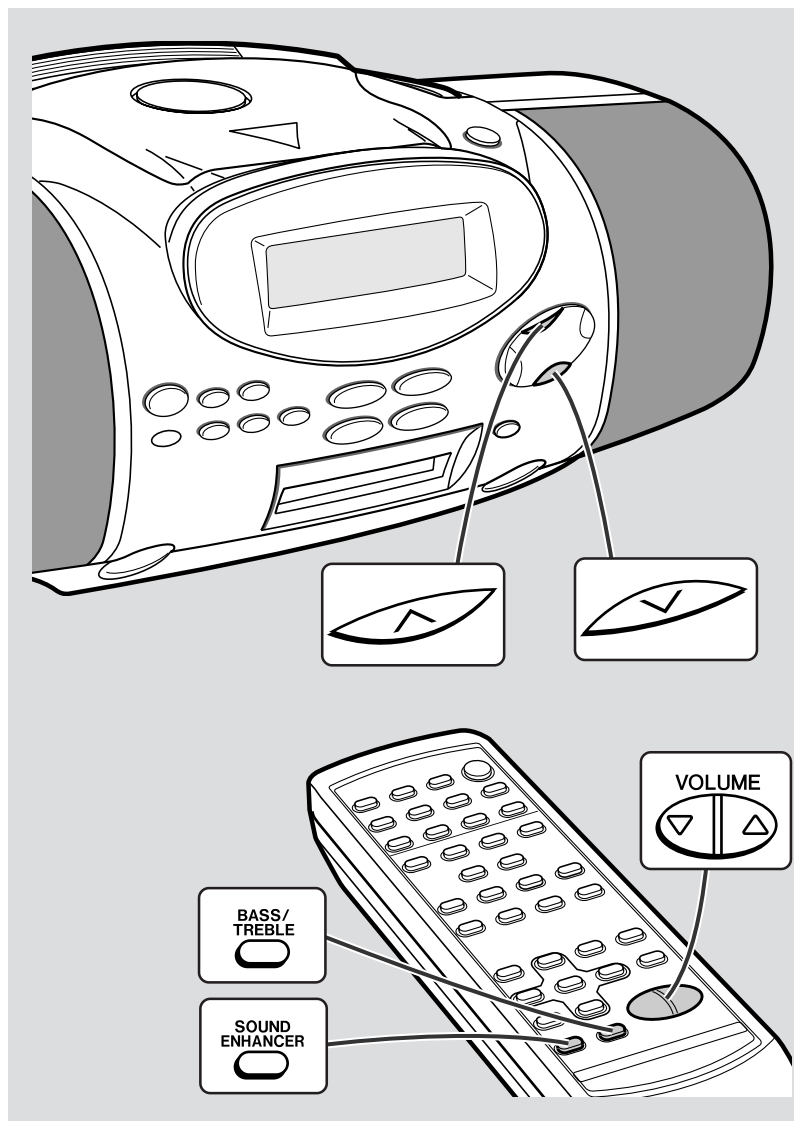


1 日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

音量や音質を調整する

3章

CD・MD・ラジオ放送を聞く




音量を調整するには

 (小) または  (大) を押す。

VOLUME 20

音量 0(小) ~ 40(大)

音質(低音・高音)を変えるには

1 リモコンの  をくり返し押して、“BASS”(低音) または “TREBLE”(高音) を選ぶ。

2 3秒以内に、リモコンの  を押す。

低音調整のとき

BASS 0


- 3(弱) ~ + 3(強)

高音調整のとき

TREBLE 0

- 3(弱) ~ + 3(強)

音にメリハリをつけるには (サウンドエンハンサー)

リモコンの  をくり返し押して、“S.E.1”、“S.E.2”、“S.E.OFF” を選ぶ。

音のメリハリが
強調される

S. E. 1

音のメリハリが
さらに強調される

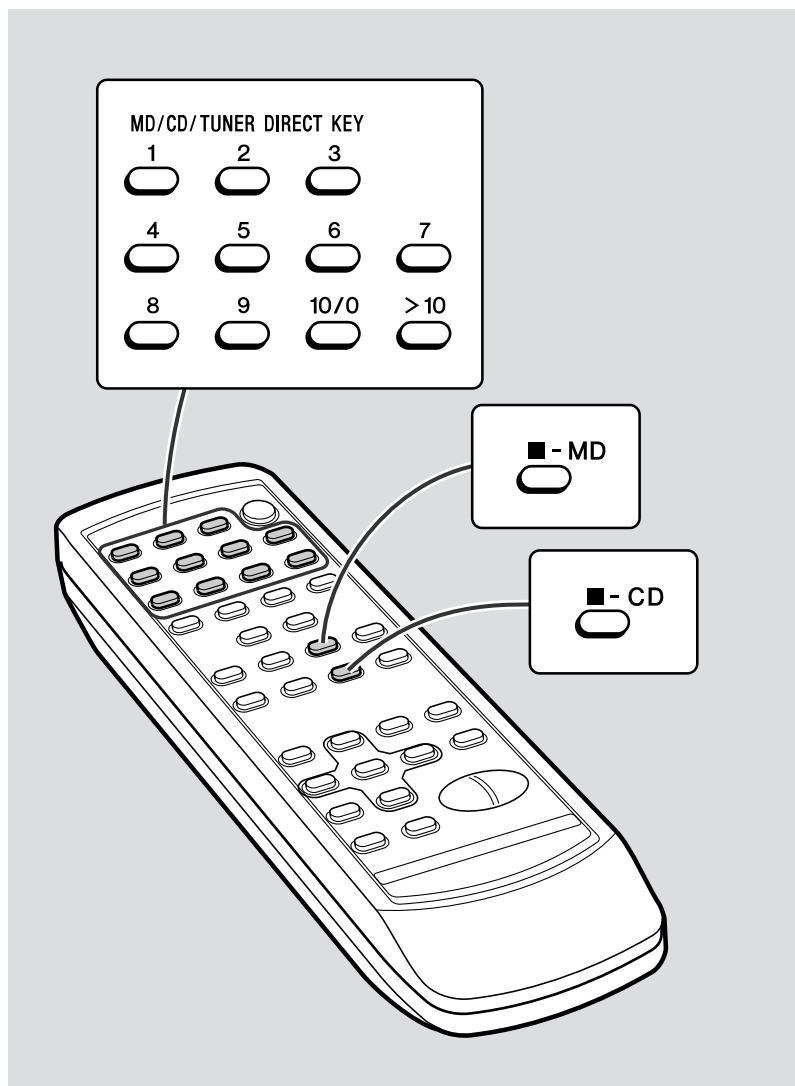
S. E. 2

音のメリハリを
強調しないとき

S. E. OFF

聞きたい曲から聞く

(ダイレクト選曲)



- 1 CDまたはMDを入れたあと...
入力を「CD」または「MD」にする。

CDを操作するとき

■-CD を押す。

MDを操作するとき

■-MD を押す。

- 2 リモコンの 1 ~ 10 で、聞きたい曲番を指定する。

曲番 5 0 : 0 5
(MD)

指定した曲から再生が始まります。

11 ~ 99 曲目を指定するときは

>10 を押したあと、曲番を指定。

例) 28 曲目 >10 2 8

100 曲目以降を指定するときは (MD のみ)

>10 を 2 回押したあと、曲番を指定。

例) 105 曲目 >10 >10 1 10/0 5

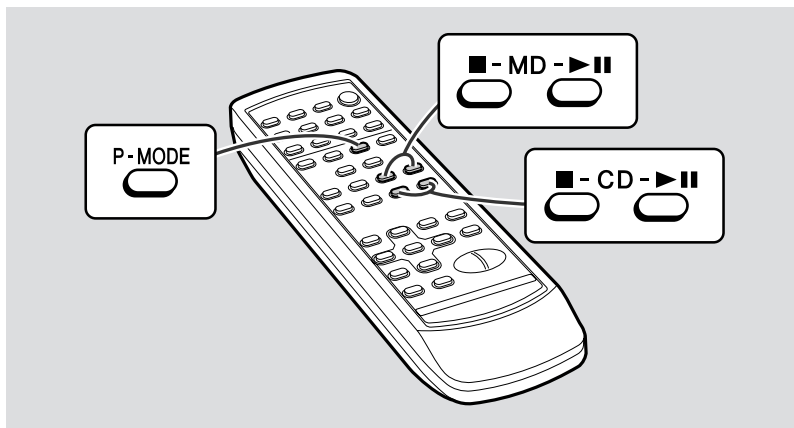
お知らせ

- ダイレクトボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- ランダム再生 (P.25) やプログラム選曲 (P.26) を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。

くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

4章

CDやMDのいろいろな聞きかた



再生の動作は...

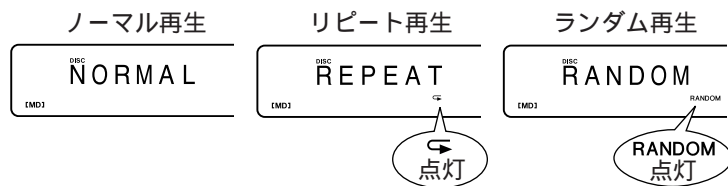
ノーマル再生	最後の曲を再生すると停止します。
リピート再生	再生を止めるまで続きます。 電源の切り忘れに注意してください。
ランダム再生	すべての曲を順不同に再生すると停止します。 (同じ曲は2回再生しません)

ノーマル再生に戻すには

P-MODE
P-MODE をくり返し押して、“”または“^{ランダム}RANDOM”の表示を消す。

1 CDまたはMDを入れたあと...
入力を「CD」または「MD」にする。

2 リモコンの ^{P-MODE} を押して、再生モードを選ぶ。



3 再生を開始する。

CDを操作するとき

CD を押す。

MDを操作するとき

MD を押す。

プログラム再生とリピート再生を組み合わせると便利です。

聞きたい曲だけをくり返して聞くには
プログラム選曲(P.26)をしたあとに、リピート再生をします。

聞きたい1曲だけをくり返して聞くには
プログラム選曲(P.26)で1曲登録したあとに、リピート再生をします。

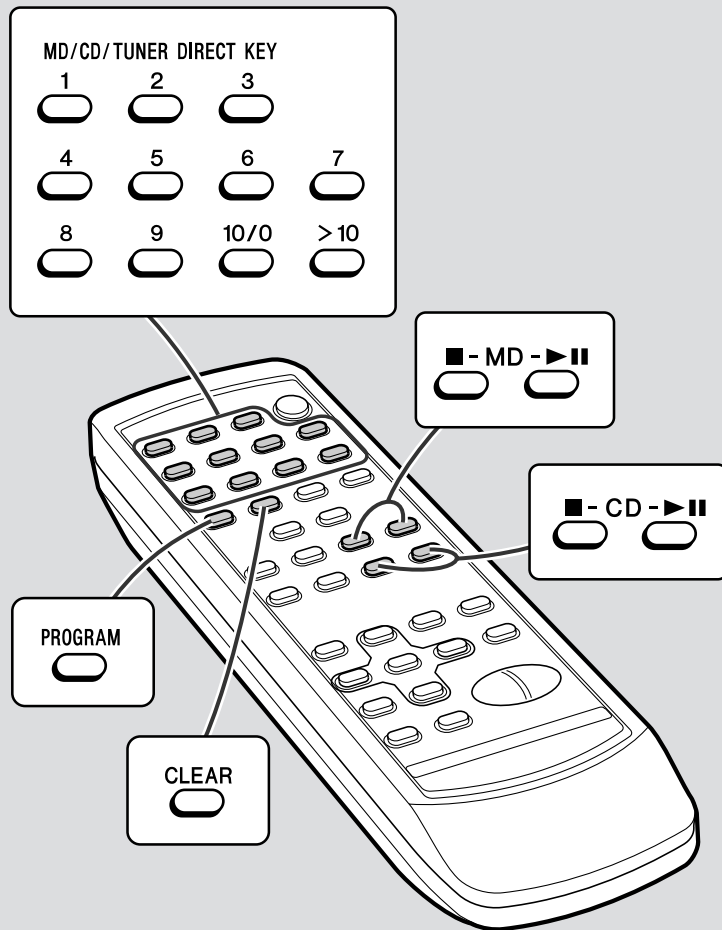
お知らせ

- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- プログラム選曲(P.26)を設定しているときは、ランダム再生はできません。

好きな曲だけを記憶させて聞く

(プログラム選曲)

CD や MD の好きな曲を、好きな順に再生することができます。
CD・MD それぞれ 20 曲まで選べます。



- 1 CD または MD を入れたあと...
入力を「CD」または「MD」にする。

CD を操作するとき



MD を操作するとき



- 2 リモコンの PROGRAM を押す。



- 3 リモコンの 1 ~ 10 で、聞きたい曲番を指定する。



曲番を間違えたときは

登録中に、CLEAR を押す。


最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと順に取り消されます。

- 4 3の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。


プログラムの総再生時間が 199 分 59 秒を超えると “-:-” が表示されますが、記憶されています。

5 登録が終わったら...

CD を操作するとき

-CD を押す。

MD を操作するとき

-MD を押す。

6 再生を開始する。

CD を操作するとき

CD  を押す。



MD を操作するとき

MD  を押す。

最後に登録している曲の再生が終わると、自動的に停止します。

再生が終わっても曲の登録は覚えています。

登録した順番を確かめるには

停止中に...  または  を押す。

ボタンを押すたびに、登録した曲番が順に表示されます。

曲を追加するには

プログラム選曲を設定したあとに...

1 ~ 5 の操作をくり返します。







前に選んでいる曲のあとに、追加されます。

(曲の順番を入れ換えることはできません。)

登録を取り消すには

停止中に...  を押す。全曲の登録が取り消されます。
(CD や MD を取り出したときも、登録は取り消されます。)

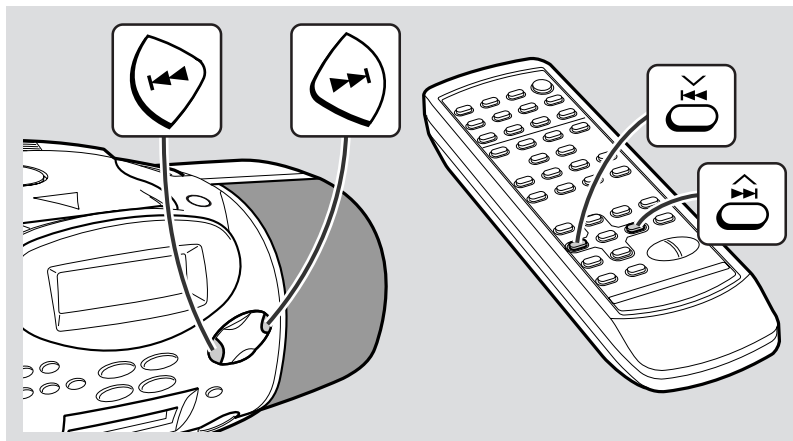
MD の場合は、曲名を確認しながら登録することができます

- 1  を押して、入力を「MD」にする。
- 2  を押す。
- 3  または  を押して、聞きたい曲番を選ぶ。
このとき、曲名が確認できます。
- 4  を押す。
- 5 上記の 3 ~ 4 の操作をくり返して、曲番を指定する。
- 6 指定がすべて終われば、 を押す。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- MD のプログラム選曲の設定は、MD の録音操作をすると解除されます。

再生中に聞きたい位置を探す



曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に... を押し続ける。

- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最初の曲の頭まで行くと、通常の再生になります。

曲を早く送るには（早送り）

再生中に... を押し続ける。

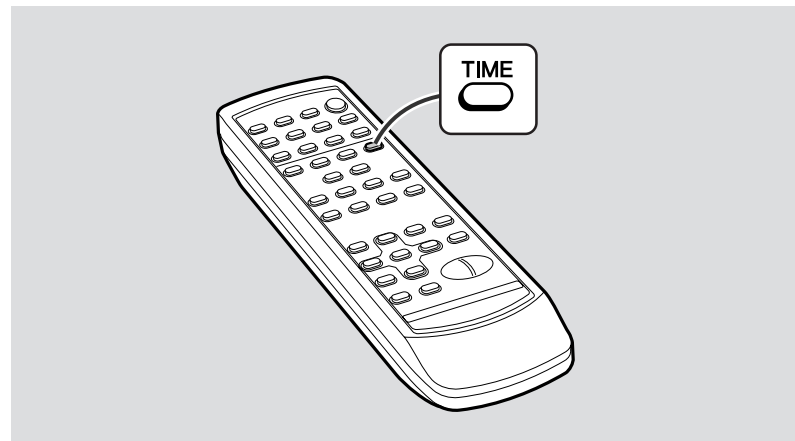
- ボタンから指を離すと、その位置から再生します。
- 最後の曲の終わりまで行くと、“END”が表示され、一時停止状態になります。

お知らせ

一時停止をしているときに、早戻し・早送りの操作をすると、再生中より早く探せます。

- このとき、音は出ませんので時間表示を目安にしてください。
- ボタンから指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

再生中の時間表示を切り換える



再生中または一時停止中に...

リモコンの をくり返して押す。

曲ごとの再生残り時間

1 - 3:12

総再生残り時間

1 - 27:29

曲ごとの再生経過時間

1 0:03

（ランダム再生中は、表示しません。）

お知らせ

- CD や MD によっては、再生時間に曲間の無音時間を含めていないものもあります。
そのため、ジャケット等に記載されている再生時間と、この製品での表示内容が合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

録音する前に、知っておいていただきたいこと

試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

音楽著作権について

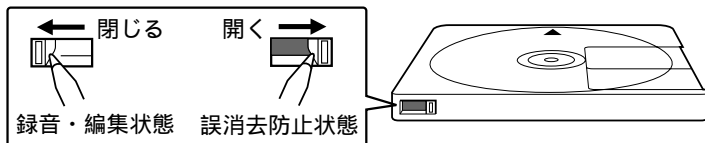
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.53)

MDの誤消去防止ツマミについて

MDに録音や編集 (P.39) をするときには、誤消去防止ツマミが閉じていることを確かめてください。

誤消去防止用ツマミが開いていると“プロテクトPROTECTED”と表示され、録音や編集ができません。

PROTECTED



録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止ツマミを開いておくことをおすすめします。

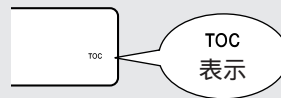
ご注意

- テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。音とびを起こす原因となります。

トック TOC (Table of Contents) について

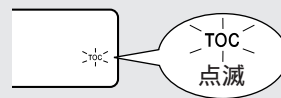
TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。

“TOC”の表示中は...



録音や編集によって、TOCの情報が変更されたことを表しています。この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

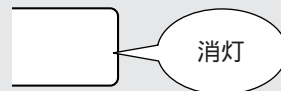
“TOC”の点滅中は...



録音や編集した情報をMDに記録中です。TOCはこのようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- MDから他の入力に切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC”が消灯すると...



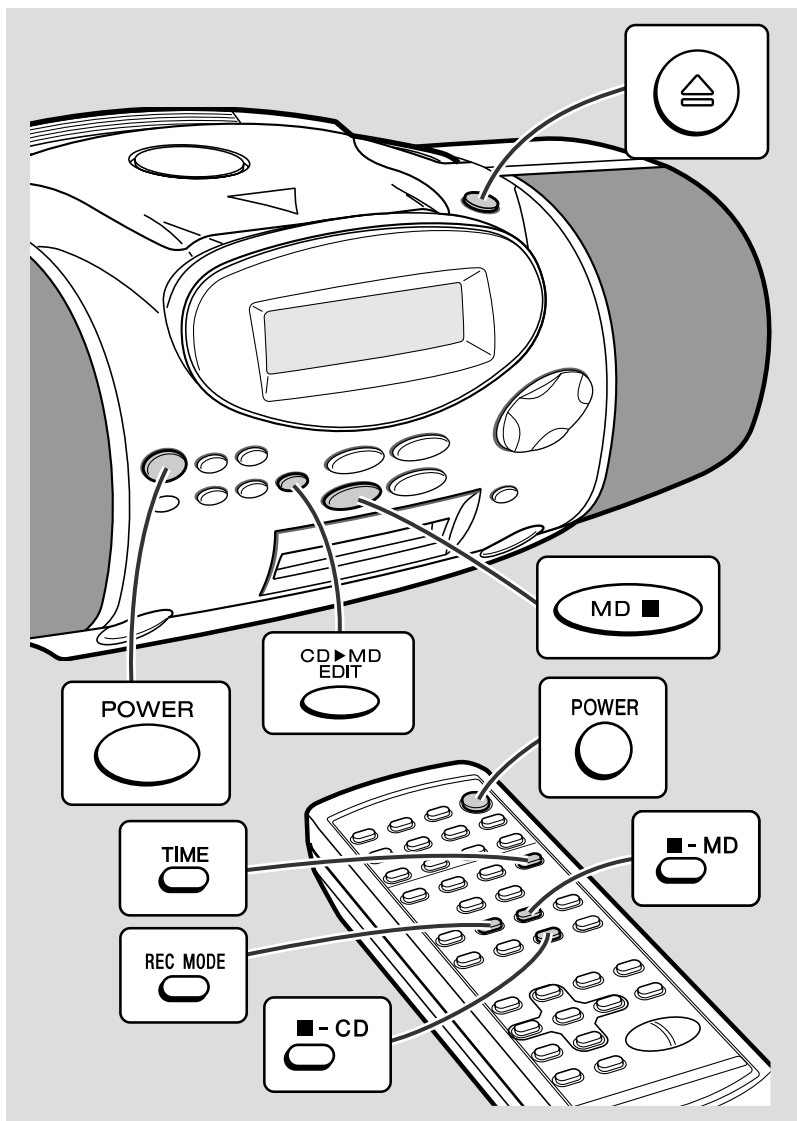
録音や編集した情報がMDに記録されました。

“TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサーを調整しても、録音には影響ありません。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)には録音できません。

CDからMDへ録音する



1 **POWER** を押して、電源を入れる。

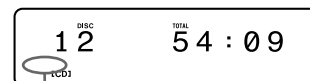
2 再生するCDを入れる。

3 録音用MDを入れる。

4 **CD ■** を押して、入力を「CD」にする。

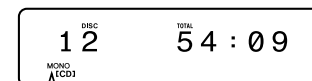
5 リモコンの **REC MODE** を押して、録音モードを選ぶ。

ステレオ録音



消灯

モノラル長時間録音



MONO
点灯

- モノラル長時間録音モードを使えば、ステレオ録音モードの約2倍の時間、録音ができます。
- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

前に設定した録音モードのまま、CDからMDへ録音するときは


再生するCDと録音用MDを入れたあと、**CD ▶ MD EDIT** を押すだけで、録音を開始することができます。
(このとき、操作4と操作5は必要ありません。)

6 を押して、録音を開始する。

CD ▶ MD EDIT
[CD] ●||

- 録音はデジタル録音になります。
- 録音が終わると、CD と MD が自動的に停止します。

録音できない曲があるときは

CDに入っている全曲の録音ができないときは、を押しても、次のように表示され録音は始まりません。

約 2 秒間


TTL 10 35 : 05
[CD] ●||

録音できる 曲数 録音できる 時間


約 2 秒間


OVR 2 10 : 13
[CD] ●||

録音できない 曲数 録音できない 時間


録音できない曲数・時間をもう一度確かめるには、リモコンの  を押します。



録音できる曲だけ録音する：もう一度  を押す。

録音を中止する： を押す。

録音を途中でやめるには

 を押す。

CD と MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。
録音中に一時停止することはできません。

曲番について

CDから録音したときは、CDについている曲番と同じところに、曲番が自動的につきます。






1 曲目 2 曲目 3 曲目
C D A 曲 B 曲 C 曲





1 曲目 2 曲目 3 曲目
録音された MD A 曲 B 曲 C 曲

CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

CDの再生と同時にMDへ録音するには (シンクロ録音)

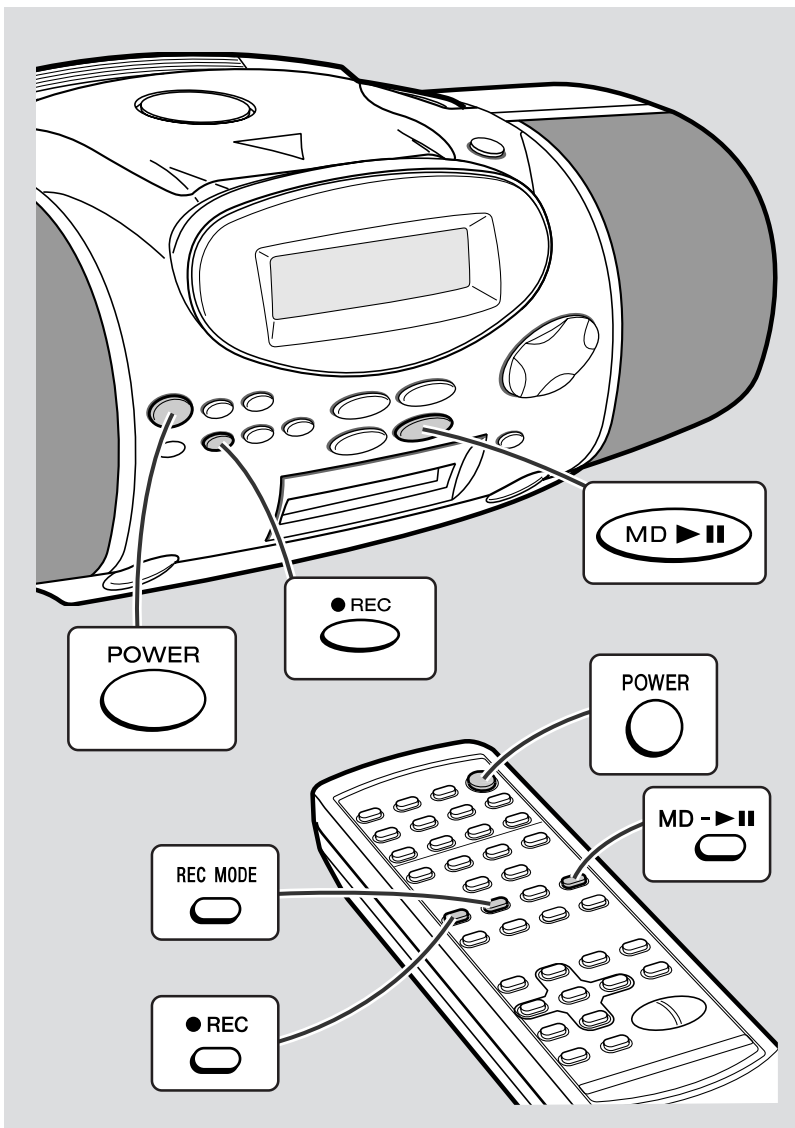
- 1  を押して、入力を「CD」にする。
このあと、 または  で曲番を選んでおくと、その曲から録音を始めることができます。
- 2  を押す。
- 3  を押して、録音を開始する。

好きな曲だけを録音するには (プログラム録音)

- 1 録音したい曲をプログラムする。( P.26)
- 2  を押し、録音を開始する。

録音が終わっても曲の登録は消えません。

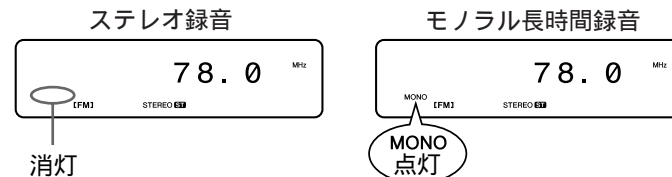
ラジオ放送をMDへ録音する



1 録音したい放送局を受信する。

2 録音用 MD を入れる。

3 リモコンの **REC MODE** を押して、録音モードを選ぶ。



- モノラル長時間録音モードを使えば、ステレオ録音モードの約2倍の時間、録音ができます。
- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

4 **REC** を押す。



録音の一時停止状態になります。

5 **MD** を押して、録音を始める。



MD の録音残り時間がなくなると、MD は自動的に停止します。

録音を一時停止するには

録音中に...  を押す。

もう一度押すと、録音を再開します。


録音を停止するには

録音中に...  を押す。

MD に曲番を書き込んだあと、MD が停止します。

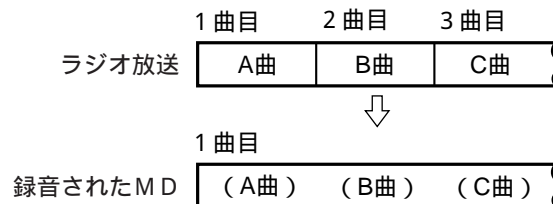
モノラル長時間録音モードについて

モノラル長時間録音モードを使うと、ステレオ録音モードの約2倍の時間が録音できます。モノラル録音の曲やトーク中心の番組などを録音するときに便利です。

モノラル長時間録音モードにしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。(レベルメーター表示の切り換え  P.38)

曲番について

ラジオ放送から録音したときは、1回の録音がひと続きの曲として録音されます。



録音中に自分で曲番をつけることができます

曲番をつけたい位置で...  を押す。

曲番が1つ増えて、録音はそのまま続きます。
曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。

録音を停止したり、一時停止すると...

次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

お知らせ

AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

こんな録音が楽しめます

CDの1曲目から連続した数曲を録音する P.35

1曲目から連続した曲数（たとえば、1曲目から4曲目）を選び、まとめて録音することができます。

（トラックエディット）

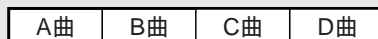
CDを入れて選曲



4曲目まで選ぶときは、
TRACKを4回押す



録音後のMD



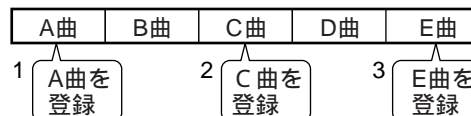
1曲目から4曲目までが録音されます。

CDを再生中に好きな曲を登録して録音する P.36

録音したい曲を登録しておけば、あとでまとめて録音することができます。

（ハイパートラックエディット）

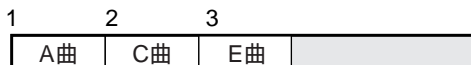
CDを聞きながら
選曲



登録が終わったら、再生を停止させます。



録音後のMD

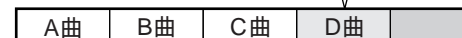


選んだ曲順に録音されます。

録音済みMDの先頭に録音する P.37

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。
（トップポジションエディット）

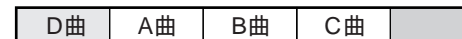
録音済みのMDに



トップポジションエディットに設定後、
先頭に入れたい曲を録音



録音後のMD



録音終了後、先頭に移動されます。

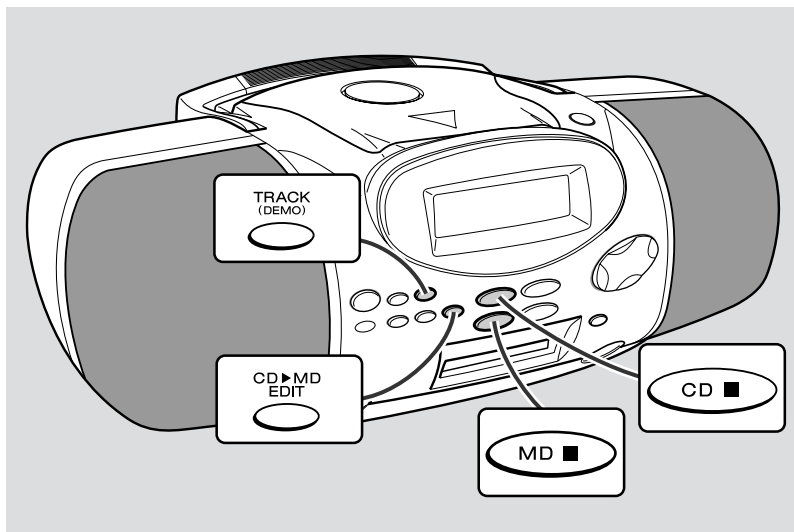
お知らせ

- トラックエディット・ハイパートラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、トラックエディット・ハイパートラックエディットは使用できません。プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、トラックエディット・ハイパートラックエディットを使用すると、リピート再生は解除されます。

CDの1曲目から連続した数曲を録音する(トラックエディット)

6章

MDへのいろいろな録音



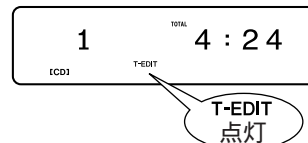
1 ^{POWER} を押して、電源を入れる。

2 ^{CD ■} を押して、入力を「CD」にする。

3 再生するCDを入れる。

4 録音用MDを入れる。

5 ^{TRACK (DEMO)} を押す。



1曲目だけを録音したいときは、操作7に移ります。

6 ^{TRACK (DEMO)} をくり返し押して、録音する最後の曲番を選ぶ。

(例) 4曲目までを
選んだとき



CDの曲数を超えて選曲したり、21曲以上選曲すると、
“^{エディット オーバー} EDIT OVER”が表示されます。

曲の登録を取り消すには ^{CD ■} を押します。
操作の途中でCDボタンを開けても、曲の登録は取り消されません。

7 ^{CD MD EDIT} を押して、録音を開始する。

CDから選んだ全曲がMDに録音できないときは、^{CD MD EDIT} を押しても録音は始まりません。

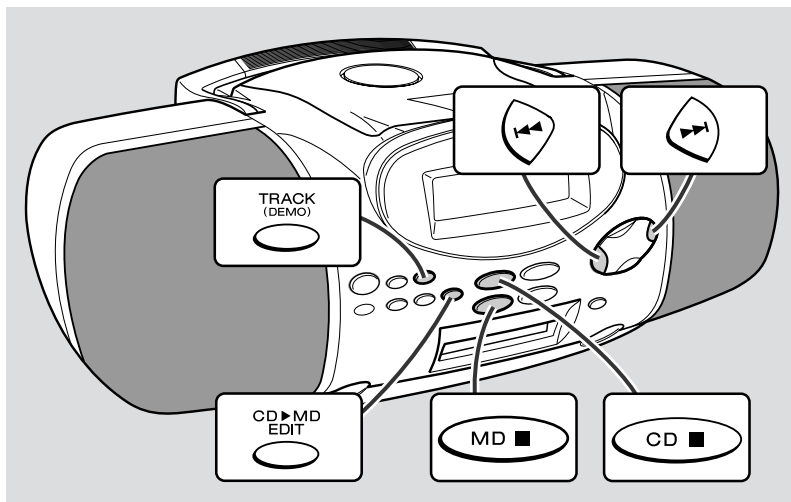


録音できる曲だけ録音する： ^{CD MD EDIT} を押す。

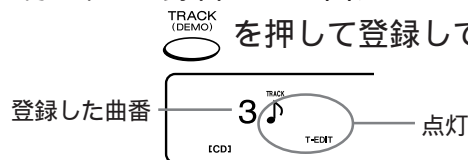
録音を中止する： ^{MD ■} を押す。

録音が終わると、曲の登録は消えます。

CDを再生中に好きな曲を登録して録音する(ハイパートラックエディット)



- 1 POWER を押して、電源を入れる。
- 2 CD を押して、入力を「CD」にする。
- 3 再生するCDを入れる。
- 4 録音用MDを入れる。
- 5 CDを再生する。
- 6 CDを再生中に... 録音したい曲がでてきたら、
TRACK (DEMO) を押して登録しておく。



7 6の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。

8 登録が終わったら... CD を押して、再生を止める。
曲の登録を取り消すには、もう一度 CD を押します。
操作の途中でCDボタンを開けても、曲の登録は取り消されません。

9 CD MD EDIT を押して、録音を開始する。

CDから選んだ全曲がMDに録音できないときは、CD MD EDIT を押しても録音は始まりません。



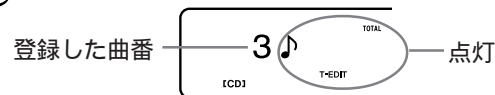
録音できる曲だけ録音する：CD MD EDIT を押す。

録音を中止する：MD を押す。

録音が終わると、曲の登録は消えます。

停止中に登録することもできます

- 1 CDの停止中に... 曲番を選ぶ。
- 2 TRACK (DEMO) を押して曲番を登録する。

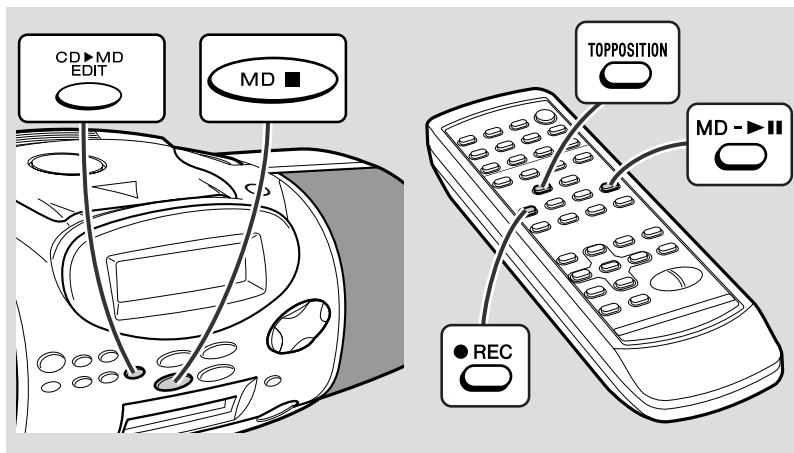


3 登録が終わったら... CD MD EDIT を押して、録音を開始する。

録音済みMDの先頭に録音する (トップポジションエディット)

6章

MDへのいろいろな録音



1 録音の準備をする。

CD から録音するとき

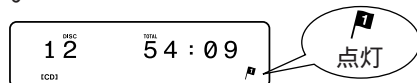
録音したいCDを入れ、
録音用MDを入れる。

トラックエディット・ハイパー
トラックエディット・プログ
ラム録音も使用できます。

ラジオ放送から録音するとき

録音したい放送局を受信して、
録音用MDを入れる。

2 TOPPOSITION を押す。



もう一度押すと、トップポジションエディットの設定が解除され
ます。

3 録音を開始する。

CD から録音するとき

CD-MD EDIT を押す。

CD から選んだ全曲がMDに
録音できないときは、
を押しても録音は始まりま
せん。



録音できる曲だけ録音する：

CD-MD EDIT を押す。

録音を中止する：

MD ■ を押す。

ラジオ放送から録音するとき

REC を押したあと、



MD-PAUSE を押す。

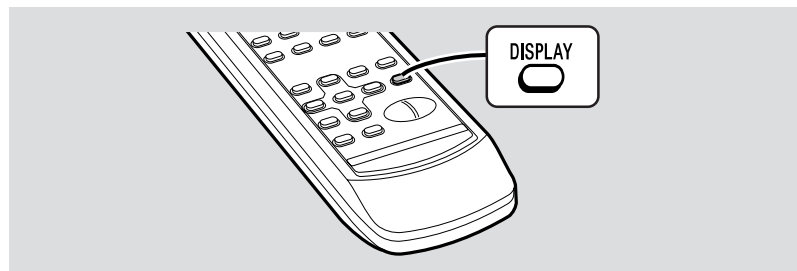
録音が終わると、トップポジションエディットの設定は解除され
ます。

録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音済みの内容は、
今録音した曲以降の曲番に移動します。

お知らせ

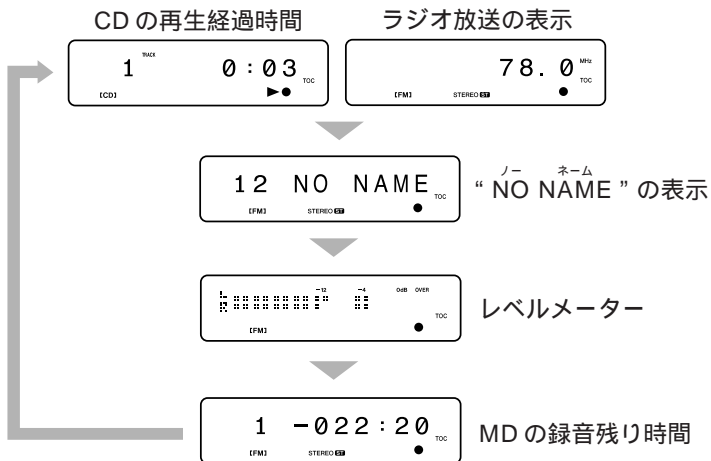
録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や
解除はできません。

録音残り時間やレベルメーターの表示に切り換える



CD やラジオ放送から録音中に切り換えたとき

DISPLAY を押すたびに、次のように表示されます。



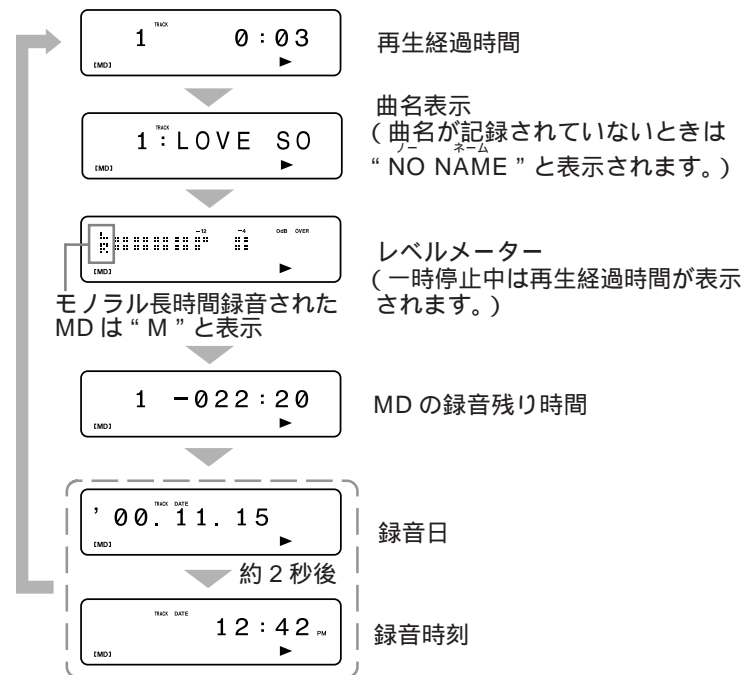
レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示にもどります。

MDの停止中に切り換えたとき

入力を「MD」にして DISPLAY を押すと、録音残り時間を確かめることができます。

MDの再生中や一時停止中に切り換えたとき

DISPLAY を押すたびに、次のように表示されます。



レベルメーターの表示にすると、再生中はその表示のままになります。MDを取り出すと、もとの表示にもどります。

お知らせ

- 再生専用MDは、録音残り時間・録音日・録音時刻は表示されません。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、曲名は表示されません。

MD編集でこんなことができます

録音した MD には、お好みのディスク名や曲名をつけることができます。(P.40 ~ 43)

また、曲の順番を並べ換えたり、つないだりして、オリジナルディスクを作ることができます。(それぞれの操作は続けて行えます。)

曲を分ける

👉 P.44

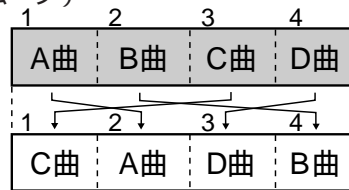
1つの曲を希望の位置で2つの曲に分けることができます。
(デバインド)



曲を並べ換える

👉 P.45

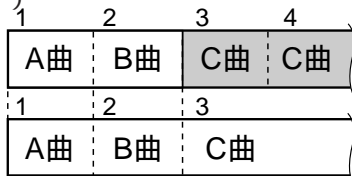
プログラム選曲で指定した順番に、曲を並べ換えることができます。
(プログラムムーブ)



曲をつなぐ

👉 P.44

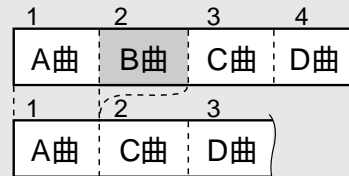
連続した2つの曲を、1つの曲にすることができます。
(コンバイン)



曲を消す

👉 P.46

指定した1曲、またはMD内のすべての曲を消すことができます。
(イレース / オールイレース)

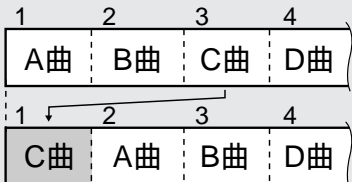


消した曲をもとに戻すことはできませんので、注意してください。

曲を移動する

👉 P.45

指定した曲を、希望する位置に移動することができます。
(ムーブ)



お知らせ

- 曲を消すと、ディスク名・曲名も消えます。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。

録音したMDにタイトルをつける(続き)

入力できる文字の種類について

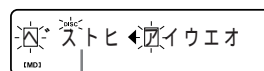
カタカナ	アイウエオ サシスセソ ナニヌネノ マミムメモ ラリルレロ アイウエオ * ° - /	カキクケコ タチツテト ハヒフヘホ ヤユヨ ワヲン ヤユヨツ * ° - /
アルファベット (大文字)	A B C D E K L M N O U V W X Y ' ! " # \$	F G H I J P Q R S T Z . , /
アルファベット (小文字)	a b c d e k l m n o u v w x y ' ! " # \$	f g h i j p q r s t z . , /
数字・記号	1 2 3 4 5 ! " # \$ % + , - . / ? @ _ `	6 7 8 9 0 & ' () * : ; < = >

お知らせ

- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- ディスク名・曲名はそれぞれ40文字まで入力することができます。
(40文字を超えると “NAME ^{ネーム}FULL” と表示されます。)
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。
(約1,700文字を超えると “TOC ^{トック}FULL 1” と表示されます。)

ディスク名を消去するには

- 1 文字の入力画面にする。
(P.40 の操作 1 ~ 4)



ディスク名

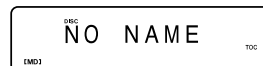
- 2 **TIMER/DELETE** を2秒以上押す。



(確認表示です)

中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

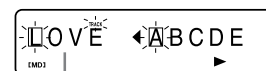
- 3 **ENTER** を押す。



選んだディスク名が消去されます。

曲名を消去するには

- 1 文字の入力画面にする。
(P.41 の操作 1 ~ 2)



曲名

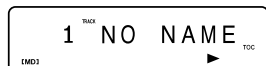
- 2 **TIMER/DELETE** を2秒以上押す。



(確認表示です)

中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。

- 3 **ENTER** を押す。

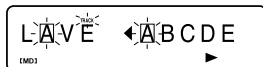


選んだ曲名が消去されます。

文字を消したり、修正するには

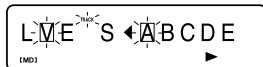
- 1 文字の入力画面にする。
ディスク名を修正するとき：P.40の操作1～4
曲名を修正するとき：P.41の操作1～2

- 2 <<TUNING/CURSOR>> を押して、
消したり、修正したい文字を点滅させる。



中止するには、MD を押します。

- 3 TIMER/DELETE を押して、不要な文字を消去する。



- 4 正しい文字を入力する。
ディスク名を入力するとき：P.40の操作5～7
曲名を入力するとき：P.41の操作3～5



- 5 文字の消去・修正が終われば...

NAME/TOC EDIT を押す。



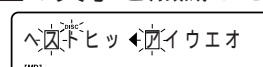
お知らせ

他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。
そのときは、ディスク名または曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。

文字を追加するには

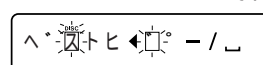
- 1 文字の入力画面にする。
ディスク名を修正するとき：P.40の操作1～4
曲名を修正するとき：P.41の操作1～2

- 2 <<TUNING/CURSOR>> を押して、
追加したい位置の文字を点滅させる。



中止するには、MD を押します。

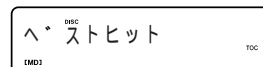
- 3 追加したい文字を入力する。
ディスク名を入力するとき：P.40の操作5～7
曲名を入力するとき：P.41の操作3～5




もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

- 4 文字の追加が終われば...


NAME/TOC EDIT を押す。




曲を分ける (デバイド)

1 再生中に、曲を分けたいところで...
MD-を押して、一時停止状態にする。


2 を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に...
 または を押して、“^{デバイド}DIVIDE”を選ぶ。

DIVIDE
(MD)

4 10秒以内に... を押す。
DIVIDE OK? (確認表示です)
(MD)

中止するには、-MDを押します。

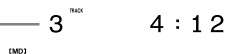
5 もう一度... を押す。
曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

お知らせ

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.56)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。
ただし、TOCに文字情報を登録する空がないときは、うしろの曲には曲名がつきません。
- この製品に対応されていない録音モード(LP2、LP4のステレオ長時間録音)で録音された曲は、分けることはできません。

曲をつなぐ (コンバイン)

1 停止中に...
 または を押して、つなぐうしろの曲を選ぶ。


うしろの曲番 
(MD)

うしろの曲の再生中に、MD-を押して、一時停止状態にしてもできます。


2 を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に...
 または を押して、“^{コンバイン}COMBINE”を選ぶ。

COMBINE
(MD)

4 10秒以内に... を押す。
2+ 3 ? (確認表示です)
(MD)

中止するには、-MDを押します。

5 もう一度... を押す。
曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

お知らせ

- 離れた2つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」(P.45)を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- つなぐ曲に曲名・録音日時がついているときは、前の曲名・録音日時がつきます。ただし、前の曲名がついていないときは、うしろの曲名がつきます。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード(モノラル長時間録音、ステレオ録音、LP2、LP4のステレオ長時間録音)の異なる曲をつなぐことはできません。
- 16秒以下の短い曲はつながらないことがあります。

曲を移動する

(ムーブ)

1 停止中に...

または を押して、移動する曲を選ぶ。

移動する曲番 4 4 : 27

移動したい曲の再生中に、 を押して、一時停止状態にしてもできます。

2 を押して、編集メニューにする。

3 10 秒以内に... または を押して、“^{ムーブ}MOVE”を選ぶ。

MOVE

4 10 秒以内に... を押す。

4 > 1 ? (確認表示です)

5 または を押して、移動先を選ぶ。

4 > 1 1 ?

移動先の曲番

中止するには、 を押します。

6 もう一度... を押す。

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

曲を並べ換える(プログラムムーブ)

1 曲を並べ換えたい順番にプログラム選曲する。
(P.26 の操作 1 ~ 4)

DISC 8 TOTAL 34 : 25

2 を押す。

^{プログラム} ^{ムーブ}
“PRGM MOVE”が表示されます。

PRGM MOVE

3 10 秒以内に... を押す。

PRGM MOVE?

(確認表示です)

中止するには、 を押します。

4 もう一度... を押す。

- 曲が並べ換えられます。
- プログラムした曲以外の曲は、プログラムした曲のうしろに並べ換えられます。

お知らせ

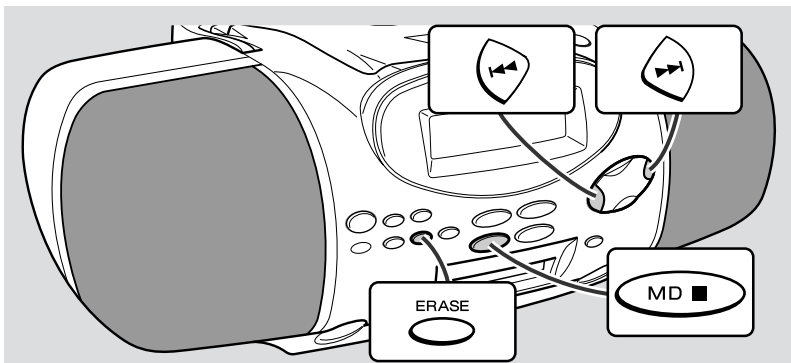
同じ曲を2回以上プログラムしているときは、始めにプログラムした内容が優先されます。

7章

録音したMDを編集する

曲を消す

(イレース・オールイレース)



1 曲ずつ消すには

1 停止中に... (左矢) または (右矢) を押して、消す曲を選ぶ。

消したい曲番 — 5 ^{TRACK} 4 : 52

消したい曲の再生中に、(MD ▶) を押して、一時停止状態にしてもできます。

2 ^{ERASE} を押す。

ERASE 5? (確認表示です)

中止するには、(MD ■) を押します。

3 10 秒以内に... ^{ERASE} を 2 秒以上押す。

COMPLETE

1 曲消えて、消えたうしろの曲の頭で停止します。

すべての曲を消すには

1 (MD ■) を押す。

1 2 ^{SEC} ^{TIME} 42 : 33

2 ^{ERASE} を押す。

ERASE OK? (確認表示です)

中止するには、(MD ■) を押します。

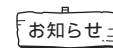
3 10 秒以内に... ^{ERASE} を 3 秒以上押す。

COMPLETE → BLANK MD

すべての曲が消えます。



曲を消すと元には戻せません。
消してもよいかどうかよく確かめてから操作してください。



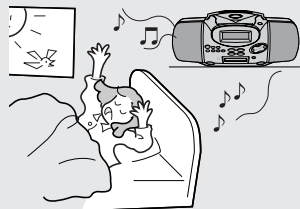
- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。
- リモコンの ^{NAME/} ^{TOC EDIT} ^{イレース} で「ERASE」のメニューを選んで消去することもできます。

タイマーを利用してこんなことができます

音楽で目覚める

👉 P.48

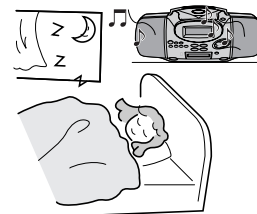
設定した時刻に MD・CD・ラジオ放送を聞くことができます。
(タイマー再生)



音楽を聞きながらおやすみになる

👉 P.51

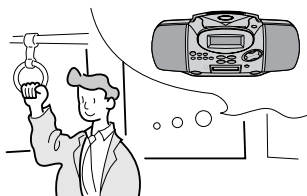
設定した時間で MD・CD・ラジオ放送を停止することができます。
(スリープ)



留守中に録音する

👉 P.48

設定した時刻にラジオ放送を MD に録音することができます。
(タイマー録音)



スリープとタイマーを組み合わせる

👉 P.52

設定した時間で MD・CD・ラジオ放送を停止させ、再び開始時刻になると、タイマー再生やタイマー録音を始めることができます。



タイマーを使う前に

1 時計を合わせる。

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

2 再生や録音の準備をする。

- 再生用または録音用の MD を入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(👉 P.22)
- ラジオ放送から録音するときは、録音モードを確認してください。(👉 P.32)

⚠️ ご注意

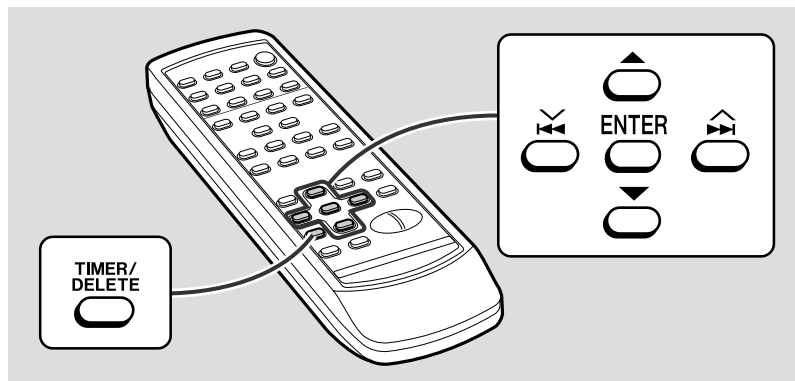
- タイマー再生とタイマー録音を同時に設定することはできません。
- 録音中はタイマー設定をすることはできません。

次のとき、タイマー録音はできません。

- 再生専用 MD が入っているとき。
- MD が誤消去防止状態になっているとき。(👉 P.29)
- MD に録音できる部分がないとき。
(“トラック フル”、“ディスク フル” 状態など)

音楽で目覚めたり、留守中に録音する

(タイマー)



タイマーを設定するには

1 電源を入れて... を押す。

STANDBY

スタンバイ
“STANDBY” が表示されないときは、時計を合わせてください。
時計を合わせていないと、タイマーを設定することはできません。

2 10秒以内に... または を押して、“^{タイマー セット}TIMER SET” を選ぶ。

TIMER SET

3 10秒以内に... を押す。

TIMER PLAY

4 または を押して、登録モードを選ぶ。

タイマー再生をするとき

“^{タイマー プレイ}TIMER PLAY” を選ぶ。

TIMER PLAY

タイマー録音をするとき

“^{タイマー レコード}TIMER REC” を選ぶ。

TIMER REC

5 を押す。

ON 1:00

6 または を押して、開始時刻の「時」を合わせ を押す。

ON 7:00

7 または を押して、開始時刻の「分」を合わせ を押す。

ON 7:30

- / を押し続けると、5分ごとに早送りされます。
- 開始時刻の「分」を設定すると、「時」が1時間増えて、終了時刻に切り換わります。

8 または を押して、終了時刻の「時」を合わせ
ENTER を押す。

OFF 7:30 AM

9 または を押して、終了時刻の「分」を合わせ
ENTER を押す。

OFF 7:45 AM

10

タイマー再生をするとき

または を押して、
聞きたい入力を選び ENTER を
押す。

MD ↔ CD ↔ TUNER
MD

タイマー録音をするとき

ENTER を押す。

TUNER

チューナー
入力が「TUNER」のときは...

または を押して、希望の放送局を選び ENTER を押す。

プリセット番号 — P 1 78.0 MHz

放送局が登録されていないと“NO P.SET”と表示され、設定
操作が終了します。

このときは、放送局を登録したあともう一度、操作1からやり
直してください。

11 または を押して、音量を設定し ENTER を押す。

VOLUME 10

音量をあまり大きくしないように注意してください。



登録された内容が順に表示されます。

このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の
待機状態になります。

タイマー再生は

10:32 PM
TIMER
TIMER
点灯

タイマー録音は

10:32 PM
TIMER REC
TIMER REC
点灯



タイマー開始時刻になると...

タイマー再生またはタイマー録音が始まります。

タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。

タイマー終了時刻になると...

電源が自動的に切れます。

設定内容は次に変更するまで覚えています。

同じ内容で再度タイマーを使うときは、50ページの説明をごらんください。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、タイマーの設定は
消えてしまいます。

お知らせ

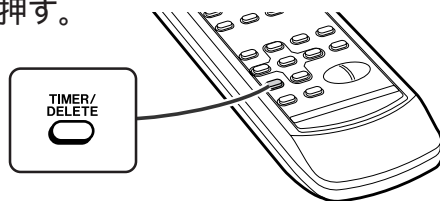
CDやMDで、リピート再生・ランダム再生・プログラム選曲を設定し
ていても、タイマー再生することができます。



音楽で目覚めたり、留守中に録音する（続き）

同じ内容で再度タイマーを使うには

タイマーの内容は、一度設定すると覚えていますので、内容を変えないときは次の操作で再設定できます。


1  を押す。



2 10秒以内に...  または  を押して、“^{スタンバイ}STANDBY”を選ぶ。

STANDBY

“^{スタンバイ}STANDBY”が表示されないときは、時計の設定が消えています。そのときは、時計を合わせて、タイマー設定をやり直してください。


3 10秒以内に...  を押す。

7 ¹² 15 AM
TIMER

登録された内容が順に表示されます。このあと、自動的に電源が切れて、タイマー再生またはタイマー録音の待機状態になります。


タイマー設定の内容を確認するには

1 タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、

 を押す。

2 10秒以内に、 または  を押して、“^{タイマー コール}TIMER CALL”を選ぶ。

TIMER CALL

3 10秒以内に、 を押す。

設定した内容が順に表示されたあと、もとの状態に戻ります。

タイマー設定を変更するには

電源を入れて、タイマー設定（ P.48）の操作1からやり直してください。

タイマー動作を解除するには


タイマー再生やタイマー録音の待機状態のときに、電源を入れると解除されます。

電源を入れずに、次の操作で解除することもできます。

1  を押す。

2 10秒以内に、 または  を押して、“^{キャンセル}CANCEL”を選ぶ。

CANCEL

3 10秒以内に、 を押す。

タイマー動作は解除されます。（設定した内容は消えません。）


音楽を聞きながらおやすみになる

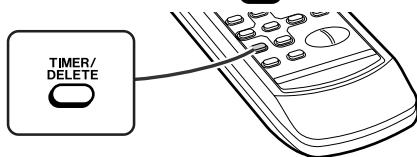
(スリープ)

8章

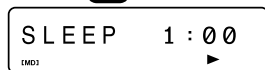
タイマーを使う


スリープを設定するには

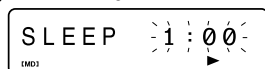
- 1 聞きたい音楽の再生中に...  を押す。



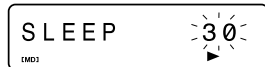
- 2 10秒以内に...  または  を押して、“^{スリープ}SLEEP”を選ぶ。



- 3 10秒以内に...  を押す。

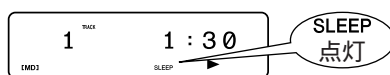


- 4  または  を押して、スリープ時間を設定する。



- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、5分から1分までは1分単位で設定できます。

- 5  を押す。



スリープ動作が始まります。



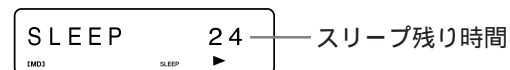
スリープ終了時刻になると...
再生が終わり、電源が切れます。


終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このとき、音量を変えることはできません。

スリープ中に残り時間を確認するには

- 1 スリープ動作中に、 を押す。

- 2 10秒以内に、 または  を押して、“^{スリープ}SLEEP”を選ぶ。



- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに  を押すと、時間を変更することができます。(左の操作4、操作5)

スリープを解除するには


電源を切ると、スリープは解除されます。

電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

- 1 スリープ動作中に、 を押す。

- 2 10秒以内に、 または  を押して、“^{スリープ}^{オフ}SLEEP OFF”を選ぶ。



- 3 10秒以内に、 を押す。

スリープが解除されます。(“^{スリープ}SLEEP” 消灯)

スリープとタイマーを組み合わせて使う

スリープとタイマー再生を使うには

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

1 スリープを設定する。(P.51 : 操作 1 ~ 5)



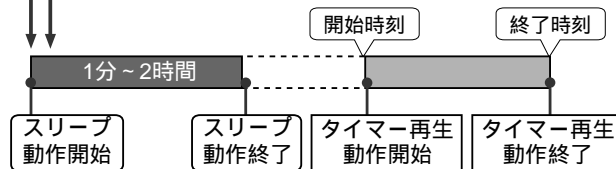
スリープ動作開始

2 タイマー再生を設定する。(P.48 ~ 49 : 操作 1 ~ 11) (P.50 : 操作 1 ~ 3)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

1 スリープの設定 2 タイマー再生の設定



スリープとタイマー録音を使うには

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

1 スリープを設定する。(P.51 : 操作 1 ~ 5)



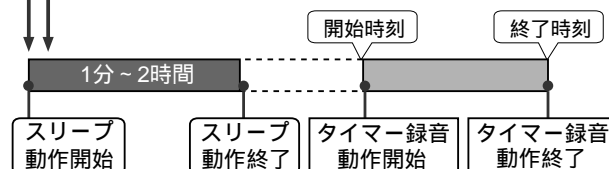
スリープ動作開始

2 タイマー録音を設定する。(P.48 ~ 49 : 操作 1 ~ 11) (P.50 : 操作 1 ~ 3)



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

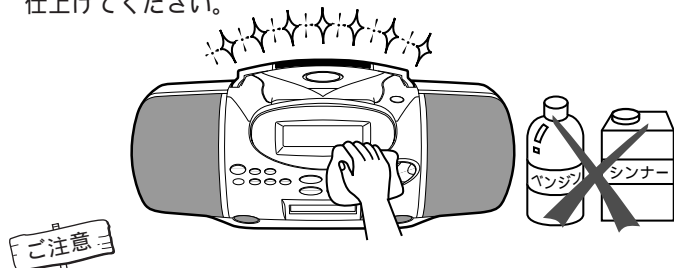
1 スリープの設定 2 タイマー録音の設定



お手入れについて

本体のお手入れ

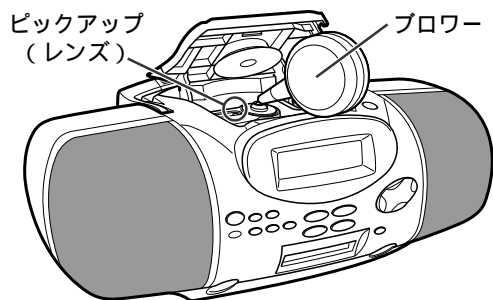
やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

CDピックアップのお手入れ

ピックアップ(レンズ)にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローアなどで清掃してください。



- ピックアップ(レンズ)は手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときはCDボタンを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

営利(店のBGMなど)のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。

- くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会 ☎(03)5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎(03)3481-2121	横浜支部	☎(045)662-6551
北海道支部	☎(011)221-5088	静岡支部	☎(054)254-2621
盛岡支部	☎(019)652-3201	中部支部	☎(052)583-7590
仙台支部	☎(022)264-2266	北陸支部	☎(076)221-3602
長野支部	☎(026)225-7111	京都支部	☎(075)251-0134
大宮支部	☎(048)643-5461	大阪支部	☎(06)6244-0351
上野支部	☎(03)3832-1033	神戸支部	☎(078)322-0561
東京支部	☎(03)3562-4455	中国支部	☎(082)249-6362
西東京支部	☎(03)3232-8301	四国支部	☎(087)821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03)5286-1671	九州支部	☎(092)441-2285
立川支部	☎(042)529-1500	鹿児島支部	☎(099)224-6211
		那覇支部	☎(098)863-1228

CDについて

CDの取り扱いについて

使用できるディスクは？



マークのついているものです。

ディスクの再生面は？

印刷のある面の反対の面です。再生面に触れないでください。

ディスクを持つときは？

必ずふちを持ってください。

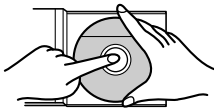


再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となります。

ケースからの出し入れは？

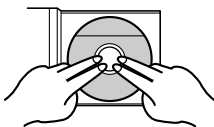
出すとき

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。



入れるとき

文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。

そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。

故障の原因となることがあります。



CDのお手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

MDについて

MDの種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

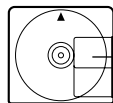
再生専用MD



シャッターが
片面（裏面）に
あります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。録音や編集はできません。

録音・再生用MD



シャッターが
両面にあります。

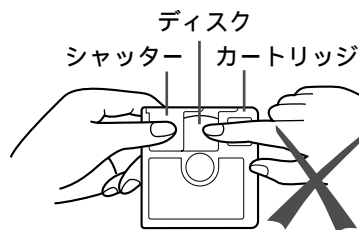
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

MDの取り扱いについて

MDはカートリッジに収納されていますので、ホコリ、キズ、指紋などがつきにくくなっています。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。
シャッターは無理に開けると壊れます。



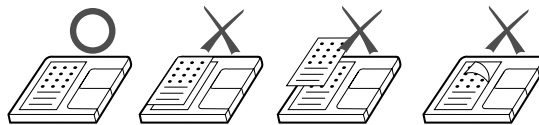
ATRAC（音声圧縮技術）について

アドラック
ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約 1/5 に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取舍選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

その他、LP2 で音楽データを約 1/10 に、LP4 で約 1/20 に圧縮する、アドラック
ATRAC3 という圧縮方式もあります。（この製品では対応していません。）この方式で録音された曲は再生できません。その曲は再生されず、次の曲が再生されます。

MDにラベルを貼り付けるときのお願い

必ず次のことをお守りください。正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。
（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

MDのお手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

MDのシステム上の制約

こんなとき	このような制約があります
MDの最大録音時間に満たなくても“DISC FULL” ^{ディスク フル} が表示されることがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 ● 最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、録音時間が残っていても、それ以上録音することはできません。
MDの最大録音曲数（255曲）に満たなくても“TOC FULL” ^{トラック フル} が表示されることがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● MDシステムでは、TOC^{トラック}にMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）になっても、TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。（このようなMDは、オールイレースを行なえば最初から使用できます。）
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは曲として数えられないことがあります。
MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 通常は、1クラスタ（約2秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。 また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。
編集で曲と曲とをつなげられないことがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 録音・編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。CDから録音した曲（デジタル録音）とラジオ放送から録音した曲（アナログ録音）をつなぐことはできません。
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 録音・編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

こんな表示が出たときは

表示	意味	このようにしてください
ブランク BLANK MD	● 何も記録されていない。 (音楽もディスク名も記録されていない。)	● 再生するときは、録音されたMDと取り換える。
キャンスト コピー Can't COPY	● コピー禁止のCDから録音しようとした。	● コピー可能なCDから録音する。
キャンスト エディット Can't EDIT	● MD編集できない。	● 別の曲を編集してみる。
キャンスト リード Can't READ (は数字や記号です。)	● ディスクにキズがある。 ● TOC情報が読めない。 ● 規格外のMD。	● MDを入れ直すか、他のMDと取り換える。 ● オールイレースをし、録音をやり直す。
キャンスト レコード Can't REC	● ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	● 録音をやり直すか、MDを換えてみる。
キャンスト レコード Can't T REC	● タイマー録音ができない。または、MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
キャンスト ライト Can't WRITE	● ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	● 電源を切って、もう一度書き込みをしてみる。 書き込み中はショックを与えないでください。
ノー ディスク CD NO DISC	● CDが入っていない。	● CDを入れる。
ディスク フル DISC FULL	● MDに録音できる空きがない。	● 他の録音用MDと取り換える。
エディット オーバー EDIT OVER	● MDの録音時間が足りない。	● 録音時間のあるMDと取り換える。
Er-MD (は数字や記号です。)	● MDが正しく働いていない。	● MD取り出しボタンを押してみる。 ● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。

表示	意味	このようにしてください
ノー ディスク MD NO DISC	● MDが入っていない。 ● MDのデータが読めない。	● MDを入れる。 ● MDをもう一度入れ直す。
ネーム フル NAME FULL	● ディスク名・曲名が40文字をこえている。	● ディスク名・曲名を短くする。
ノット オーディオ NOT AUDIO	● オーディオ用でないデータが記録されている。	● MDを取り換える。
ノット プレイ NOT PLAY	● この機器では再生できない曲を再生しようとした。	● 自動的に次の曲を再生します。
プレイバック PLAYBACK MD	● 再生専用MDに録音や編集しようとした。	● 録音用MDと取り換える。
パワー POWER?	● MD動作異常。	● 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
プロテクト PROTECTED	● MDの誤消去防止ツマミが開いている。	● 誤消去防止ツマミを閉じる。
テンプ オーバー TEMP OVER	● 温度が高くなりすぎた。	● 電源を切ってしばらく置いておく。
トラック フォーム TOC FORM (は数字や記号です。)	● 記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないかったり、読めない。	● 他のMDと取り換える。 ● オールイレースをし、録音をやり直す。
トラック フル TOC FULL	● 曲番を登録する空きがない。	● 他のMDと取り換える。
トラック フル TOC FULL 1	● TOCに文字情報を登録する空きがない。	● 他のMDと取り換える。 ● 不用な文字を消す。
ディスク ? DISC	● データに異常がある。 ● 規格外のMD。	● 他のMDと取り換える。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、61ページの「保証とアフターサービス」をごらんのうえ修理を依頼してください。

共通

時計表示が消えた。

(または、“TIME ADJUST”^{タイム アジャスト}が表示される。)

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
(設定し直してください) P.14

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。
- それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。
P.59

音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 P.23
- ヘッドホンをつないでいませんか。 P.13

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

CD

CDを入れても“CD NO DISC”^{ノー ディスク}や“ERROR”^{エラー}が表示される。

- CDの裏表をまちがえていませんか。
- CDに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.59

操作ボタンを押しても動作をしない。

また、曲の途中で止まってしまう、正しい再生をしなくなる。

- CDに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.59

再生音がとぎれる。

- CDに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.59

MD

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 P.29
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)に録音しようとしていませんか。 P.55
- “TOC FULL”^{トック フル}になっていませんか。 P.57

MDを入れても“MD NO DISC”^{ノー ディスク}や“Can't READ”^{キャンント リード}が表示される。再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.59

ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。 P.21

登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。 P.22
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。 P.22

リモコン

リモコンで操作できない。

または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。 P.11
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 P.11
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 P.11
- リモコンセンサーに強い光(インバーター蛍光灯や直射日光など)があたっていませんか。 P.11
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

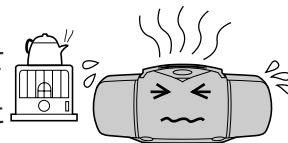
リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。 P.13

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ(水滴)がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所(部屋)から急に暖かい部屋に移動したとき。



つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。


つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

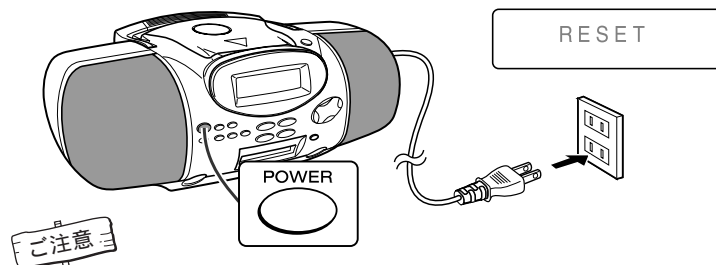
異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ(衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

- 1 電源コードをコンセントから抜きます。
- 2  を押したまま、電源コードを差し込みます。
“RESET” が約 1 秒間表示されたあと電源が切れます。



リセット操作をすると、登録した内容はすべて消えます。

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRAnsform Acoustic Coding) 24ビット演算方式
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル（長時間モード）1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（EIAJ）
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（EIAJ）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：専用ループアンテナ（付属）

タイマー・時計部

形式	日付機能つきデジタルクロック
タイマー	1日1回 ON/OFF可能

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）
----	--------------------

共通部

スピーカー	8 cmフルレンジスピーカー（4 ）×2
出力端子	ヘッドホン出力：16～50 （推奨32 ） 直径3.5 mmステレオミニジャック×1
アンテナ端子	AM専用ソケット
その他の端子	ACソケット（100 V AC）×1
実用最大出力	2.5 W + 2.5 W（EIAJ）
電源	100 V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 23 W
最大外形寸法	435（幅）×158（高さ）×232（奥行）mm（EIAJ）
質量	約4.0 kg

保証とアフターサービス

よくお読みください

9章

ご参考に

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社は、このMD/CDシステムの補修用性能部品を製造打切後、最低8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（62～63ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 「“故障かな？”と思ったら」（58～59ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！

愛情点検



このような
症状は
ありませんか？

電源コードやプラグが異常に熱い
コゲくさい臭いがする
電源コードに深いキズや変形がある
その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口一覧表

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は - - - 『修理ご相談窓口』へ
(注) *印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。

なお、この地域の出張修理はCSセンターにご相談ください。
製品に対するご意見・ご要望などは - - - - - 『一般ご相談窓口』へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター	(011)641-4690	
	*札幌	(011)641-4685	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3丁目17
	苫小牧	(0144)34-7740	苫小牧市本町2-6-10
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4丁目左10
	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
青森県	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182)33-4649	横手市横手町6の口5
岩手県	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022)288-9250	
	*宮城	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ヶ丘37-10
新潟県	CSセンター	(025)285-1513	
	*新潟	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
	*長岡	(0258)23-1819	長岡市撰田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03)5692-7722	
	*栃木	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	*小山	(0282)62-5466	栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03)5692-7722	
	*群馬	(027)252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03)5692-7722	
	*茨城	(029)241-4930	水戸市千波町1963
	*南茨城	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
埼玉県	CSセンター	(03)5692-7722	
	*埼玉中央	(048)666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	*埼玉東	(0489)78-7101	越谷市南荻島346-1
東京都	CSセンター	(03)5692-7722	
	*江東	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	*城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	*城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	*世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	*田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
千葉県	*三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
	CSセンター	(03)5692-7722	
	*千葉	(043)299-8840	千葉県美浜区中瀬1-9-2
	*西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台295-1
神奈川県	*東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東2779-4
	*木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
	CSセンター	(03)5692-7722	
山梨県	*横浜	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	*湘南	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	*相模原	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
静岡県	CSセンター	(03)5692-7722	
	*山梨	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
長野県	CSセンター	(054)285-9360	
	*静岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
	*沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	*浜松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
愛知県	CSセンター	(026)293-6612	
	*松本	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
	*長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
岐阜県	CSセンター	(052)332-5880	
	*名古屋	(052)332-2623	名古屋市市中川区山王3-5-5
	*岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
	*豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
三重県	CSセンター	(052)332-5880	
	*岐阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
	*濃飛	(0574)26-4626	可児市土田下切3832-1
富山県	CSセンター	(052)332-5880	
	*三重	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
石川県	CSセンター	(076)269-1875	
	*富山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	*金沢	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	*福井	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町625

(2000.08)

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
滋賀県	CSセンター	(06)6795-2899	
	〔*滋賀〕	(077)545-4692	大津市栗林町11-35
	〔*彦根〕	(0749)24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06)6795-2899	
	〔*京都〕	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	〔*北近畿〕	(0773)23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06)6795-2800	
	〔*大阪〕	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	〔*堺〕	(0722)45-4651	堺市老松町1-39
	〔*大阪TC〕	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	〔*南大阪〕	(0724)31-1950	貝塚市沢1215
兵庫県	CSセンター	(06)6795-2899	
	〔*兵庫〕	(078)791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	〔*神戸〕	(078)453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	〔*阪神〕	(06)6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10
	〔*姫路〕	(0792)66-1819	姫路市青山5-7-7
奈良県	CSセンター	(06)6795-2899	
	〔*奈良〕	(0743)53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	〔*奈良南〕	(0745)65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06)6795-2899	
	〔*和歌山〕	(073)445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	〔*南紀〕	(0739)25-3121	田辺市稲成町441-1
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086)292-1707	
	〔*岡山〕	(086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852)24-4811	
	〔*松江〕	(0852)24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター	(082)874-8071	
	〔*広島〕	(082)874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824)28-7448	
	〔*東広島〕	(0824)28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849)51-7644	
山口県	CSセンター	(083)972-0870	
	〔*山口〕	(083)972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	〔*東山口〕	(0833)44-0923	下松市西豊井173-1
香川県	CSセンター	(087)823-5513	
	〔*香川〕	(087)823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088)625-4684	
	〔*徳島〕	(088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089)971-4729	
	〔*愛媛〕	(089)971-4563	松山市高岡町178-1
高知県	CSセンター	(0888)82-4021	
	〔*高知〕	(0888)82-4635	高知市高須960-1

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
福岡県	CSセンター	(092)586-1122	
	〔*福岡〕	(092)572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	〔*南福岡〕	(0942)45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
佐賀県	CSセンター	(092)586-1122	
	〔*佐賀〕	(0952)24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松竈2043-2
長崎県	CSセンター	(095)844-1870	
	〔*長崎〕	(0957)52-3511	大村市古賀島町613-3
	〔*佐世保〕	(0956)32-6666	佐世保市白岳町107-5
大分県	CSセンター	(097)552-9416	
	〔*大分〕	(097)552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096)366-7070	
	〔*熊本〕	(096)364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	〔*天草〕	(0969)23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823	
	〔*宮崎〕	(0985)31-1832	宮崎市原町4-12
	〔*都城〕	(0986)52-1311	北諸県郡三股町大字蓼池624-1
鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250	
	〔*鹿児島〕	(099)253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇	(098)861-0866	那覇市曙2-10-1
	那覇先島	(09807)3-3603	平良市下里1178-5
鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

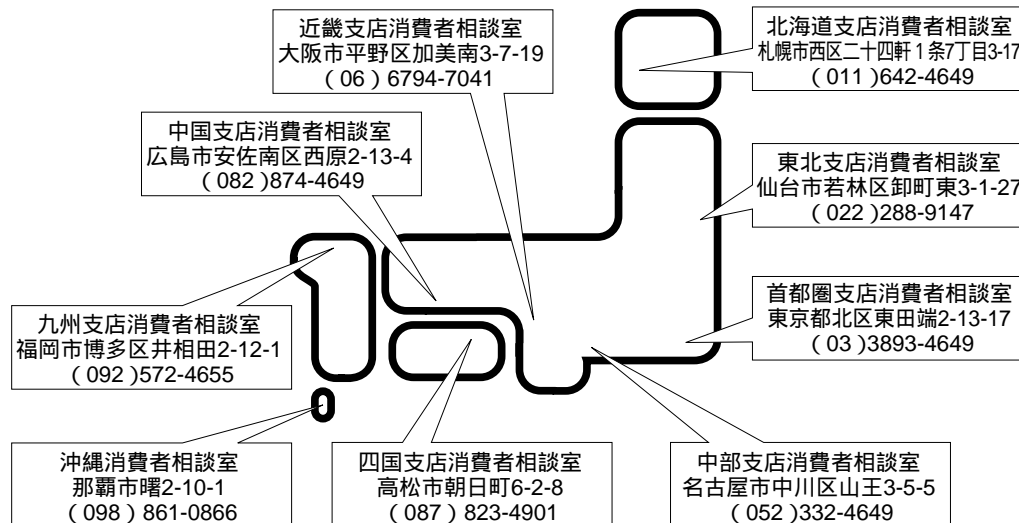
シャープ株式会社			
東日本相談室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520	千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒547-0003	大阪市平野区加美南4-3-41

シャープエンジニアリング株式会社			
北海道支店 消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北支店 消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店 消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
中部支店 消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店 消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店 消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店 消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州支店 消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1

所在地・電話番号などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(2000.08)

お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問は、シャープ消費者相談室、
またはお客様ご相談窓口へお申しつけください。
(くわしくは、62～63ページをごらんください。)



シャープ株式会社

本	社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話(06)6621-1221(大代表)
AVシステム事業本部		〒739-0192	東広島市八本松飯田2丁目13番1号 電話(0824)28-2401(大代表)